

平成 25 年度

当初予算案の大綱



宇 都 宮 市

目 次

◇ 予算編成の基本的な考え方	1
◇ 予算の規模	2
◇ 平成 25 年度当初予算のポイント	3～17
◇ 一般会計予算の概要	18～24
◇ 特別会計予算の概要	25
◇ 企業会計予算の概要	26
◇ 主要事業一覧	27～53
◇ ゼロベースの視点からの事務事業の見直し	54～55

【参考資料】

・ 会計別一覧	56
・ 一般会計（歳入）	57
・ 一般会計（歳出：性質別）	58
・ 一般会計（歳出：目的別）	59
・ 普通会計（歳入・歳出）	60
・ 予算規模の推移，一般会計歳入歳出構成比	61～62
・ 市債の状況，基金の状況	63
・ 財政指標の推移	64～65

（注）計数等については，精査の結果，異同を生ずることがあります。

予算編成の基本的な考え方

日本経済は、長引く不況により、国内の成長機会や若年雇用の縮小など、閉塞感を払拭できない状況が継続しておりますが、国の「日本経済再生に向けた緊急総合経済対策」の実施などにより、景気回復の兆しが見え始めてきたところであります。

本市の財政状況につきましては、歳入におきまして、企業収益の回復基調などにより、緩やかな市税収入の増加が見込まれるものの、市税収入のピークであった平成19年度の水準には遠く及ばない状況の中、歳出におきましては、少子・高齢化に伴い、生活保護費をはじめとする社会保障関係経費が増加するなど、依然として厳しい状況にあります。

このような中におきましても、本市が将来にわたり、持続的に発展し、「5年後の市民の幸せ」、「100年後の都市の繁栄」を実現していくためには、自主的・自立的な行財政運営を進めながら、限りある行政経営資源で、都市の活力を高めるとともに、市民福祉の最大化を図る必要があります。

このようなことから、平成25年度当初予算の編成にあたりましては、社会経済環境の変化や市民ニーズに的確に対応した施策・事業の「選択と集中」を進めながら、全ての事務事業について、ゼロベースの視点に立って根本からの見直しに取り組むとともに、収納対策の強化や公有財産の有効活用、後年度負担に配慮した市債や基金の活用などにより、財源を確保し、将来にわたり持続的に発展し続ける都市を目指し、高齢期を迎えても元気に暮らしていくための「健康寿命の延伸」や、誰もが身近な環境で安心して暮らすための「安全で安心な生活環境の創出」、子どもから高齢者まで、誰もが移動しやすい交通環境の創出に向けた「総合的な交通体系の確立」など、まちづくりの重点課題となっている分野に優先的・重点的に取り組むこととしました。

その一方で、地域経済の活性化を図るため、国の経済対策などを活用し、切れ目のない予算執行ができるよう、平成25年度に予定した公共事業においても、積極的に24年度への前倒しに取り組むこととしました。

これらの取組を着実に実行しながら、「第5次総合計画」に掲げた「みんなが幸せに暮らせるまち」、「みんなに選ばれるまち」、「持続的に発展できるまち」の実現に向け、邁進してまいります。

予 算 の 規 模

平成 25 年度当初予算の規模は、一般会計 1,804 億円、特別会計 1,016 億円余、企業会計 350 億円余、総額では、3,170 億円余を計上しました。

会 計 名	平成 25 年度	平成 24 年度	比 較	
	当 初 予 算	当 初 予 算	増 減	増減比
一 般 会 計	180,400,000 千円	182,570,000 千円	▲2,170,000 千円	▲1.2%
特 別 会 計 (14 会 計)	101,616,748 千円	99,814,488 千円	1,802,260 千円	1.8%
企 業 会 計 (3 会 計)	35,002,222 千円	34,560,382 千円	441,840 千円	1.3%
合 計	317,018,970 千円	316,944,870 千円	74,100 千円	0.0%

□ 一般会計

一般会計は、生活保護費などの社会保障関係経費が増加する一方で、中小企業への事業資金貸付金の減少や、国の経済対策等による平成 24 年度への公共事業の前倒しを積極的に行ったことなどにより、前年度当初予算に対し、21 億円余、1.2%減の 1,804 億円を計上しました。

「平成 24 年度への前倒し分 (53 億円) を含めた 15 か月予算の規模」

○ 約 1,857 億円 (過去最大) 前年度比 0.2% 約 3 億円

《1,804 億円(平成 25 年度予算) + 約 53 億円 (平成 24 年度前倒し分)》

※参考

前年度 約 1,826 億円(平成 24 年度予算) + 約 28 億円 (平成 23 年度前倒し分) = 約 1,854 億円

□ 特別会計

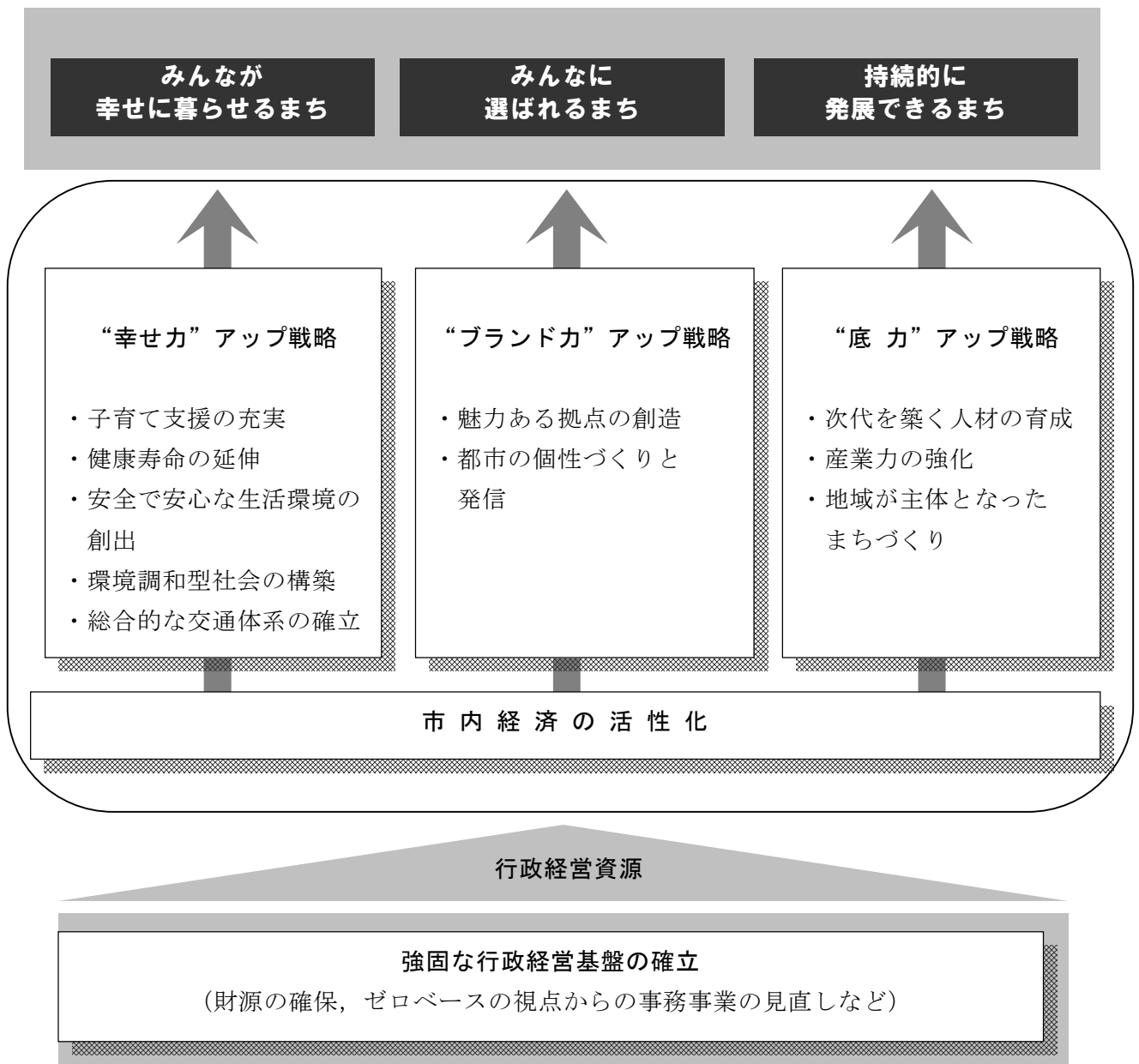
特別会計は、保険給付費の増加による国民健康保険特別会計や介護保険特別会計の増などにより、特別会計全体では、前年度当初予算に対し、18 億円余、1.8%増の 1,016 億円余を計上しました。

□ 企業会計

企業会計は、水道事業会計における耐震化にあわせた老朽配水管の布設替や、下水道事業会計における老朽下水道管の改築更新などにより、水道事業、下水道事業及び中央卸売市場事業の 3 つの企業会計全体では、前年度当初予算に対し、4 億円余、1.3%増の 350 億円余を計上しました。

平成25年度当初予算のポイント

「第5次総合計画 後期基本計画」の初年度となりますことから、本市が将来にわたり、魅力と活力あふれるまちを築いていくため、第5次総合計画で掲げた「みんなが幸せに暮らせるまち」、「みんなに選ばれるまち」、「持続的に発展できるまち」の実現に向け、まちづくりの重点課題に対応するための取組を着実に推進するとともに、「市内経済の活性化」に重点的に取り組むほか、それらの取組に必要な行政経営資源を確保するため、「行政経営基盤の強化」に取り組めます。



まちづくりの重点課題

1 子育て支援の充実

○ 多様な保育サービス等の提供

- ・ 私立保育園等の整備促進 【1,108,771 千円】
認定こども園の新設や既存保育園の増改築等 9 施設 (定員 325 名増)
- ・ (拡) 発達支援児保育事業 【47,971 千円】
⇒ 保育環境の充実を図るため、私立保育所における発達支援児受け入れ促進のための補助を拡充 (発達支援児 1 人あたり 59 千円⇒89 千円)
- ・ (拡) 病児・病後児保育 【33,694 千円】
⇒ 病児・病後児保育 (2 箇所⇒3 箇所)、病後児保育 (2 箇所)

○ 放課後児童対策の推進

- ・ (拡) 宮っ子ステーション事業 【671,034 千円】
⇒ 子どもの家の整備
宮の原小学校 (地域コミュニティセンター・体育館との合築)
雀宮東小学校, 上河内東小学校
- ⇒ 子どもの家 56 校, 留守家庭児童会 9 校の運営
- ⇒ 放課後子ども教室実施校を拡大 (43 校⇒66 校)

○ 子どもの健康づくりの支援

- ・ 子どもの健康を守るため、予防接種費用を助成 【475,726 千円】
⇒ 子宮頸がん予防ワクチン, ヒブワクチン, 小児用肺炎球菌ワクチン
- ・ (拡) こども医療費の助成 【1,954,548 千円】
⇒ 発達段階における全ての子どもに対する健康支援を行うとともに、子育て世代の負担軽減を図るため、子どもの医療費を助成
現物給付の対象医療機関の拡大 (市内医療機関⇒県内医療機関)
※平成 24 年 10 月から実施

2 健康寿命の延伸

○ 予防接種事業の充実

- ・ (新) 高齢者肺炎球菌ワクチン接種費の助成 【59,285 千円】
⇒ 高齢者の健康保持・増進を図るため、高齢者肺炎球菌ワクチン接種費を助成

○ からだの健康づくりの推進

- ・ (新) 地域・職域連携推進協議会の設置 【1,340 千円】
⇒ 市民の健康づくりを社会全体で行うため、地域・職域で連携するための地域・職域連携推進協議会の設置
- ・ (新) 健康づくり体験事業
⇒ 地域での健康づくり活動への新規参加者の拡大を図るため、保健センターや地区市民センター等を会場に、運動の体験や血圧計・体組成計による健康状態の把握等を行う体験事業を実施
- ・ (新) 健診サポート事業 【11,909 千円】
⇒ 健康を支える環境の充実を図るため、特定保健指導の未利用者への戸別訪問指導を実施
- ・ 高齢者外出支援事業の実施 【84,249 千円】
⇒ 高齢者の外出を促進するため、バスカード等購入費を助成
- ・ (拡) 健康遊具の設置 【8,100 千円】
⇒ 健康づくりと生きがいを図るため、高齢者などが楽しみながら気軽に体力づくりをすることができる健康遊具を公園に設置
(50 公園 188 基 ⇒ 53 公園 197 基)

○ こころの健康づくりの推進

- ・ (拡) 自殺予防対策の推進 【13,183 千円】
⇒ 自殺予防対策を推進するため、モデル救急病院における自殺未遂者実態調査を実施

○ 地域で安心して暮らせる環境の充実

- ・ 高齢者入所・通所施設の整備促進 【386,100 千円】
⇒ 特別養護老人ホーム 新設 1 施設, 増築 2 施設 (定員 90 名増)
⇒ 地域密着型介護施設 新設 4 施設 (定員 74 名増)
- ・ 障がい者福祉施設の整備促進 【124,400 千円】
⇒ 障がい福祉サービス事業所 改築 1 施設 (定員 5 名増)

3 安全で安心な生活環境の創出

○ 危機管理体制の充実

- ・ 防災備蓄体制の充実 【96,936 千円】
 - ⇒ (拡) 備蓄物品の拡充
(想定避難者数の見直し : 27,000 人⇒47,000 人)
 - ⇒ (新) 防災備蓄庫の増設
鬼怒川左岸地区に備蓄庫を整備 (14 箇所⇒15 箇所)
 - ⇒ (新) 市内 39 地区の自主防災会ごとに備蓄避難所を整備
(各所 50 人分を備蓄)
- ・ 災害時医療救護体制の確保 【3,104 千円】
 - ⇒ (拡) 医療機関や救護所等との連携を図るため, MCA無線を 3 台追加
(18 台⇒21 台) ※ 市全体の MCA無線台数 (586 台⇒589 台)
 - ⇒ (新) 市地域防災計画の見直しに伴い, 負傷者増加分 (300 人分) の医薬品を備蓄

○ 耐震化事業の推進

《木造住宅の耐震化の促進》

- ・ 住宅の安全・安心の確保を図るため, 改修費等を助成 【128,000 千円】
 - ⇒ 耐震診断, 耐震補強計画策定, 耐震改修, 耐震建替への補助を実施

《公共施設の耐震化の推進》

- ・ 小中学校の校舎・体育館の耐震化 【44,340 千円】
 - ⇒ 耐震補強工事 校舎 7 校, 体育館 3 校 (平成 24 年度予算で前倒し予定)
 - ⇒ 実施設計 校舎 6 校, 体育館 2 校
- ・ 橋りょうの耐震化 【174,645 千円】
 - ⇒ 耐震化工事 横山橋・嶋之内橋
 - ⇒ 実施設計 桜橋, 山田川橋
- ・ 消防分団詰所の耐震化 【118,555 千円】
 - ⇒ 消防分団詰所整備 4 棟

○ 地域の防犯環境整備促進

- ・ (新) 空き家対策の推進 【10,411 千円】
 - ⇒ 適正管理方策を検討するため, 空き家の実態調査を実施
- ・ (拡) 防犯灯設置等補助金 【220,552 千円】
 - ⇒ 自治会等が管理する防犯灯の設置費や維持管理費に加え, 新設・交換時に LED 化する場合の費用を, 補助対象に追加

4 環境調和型社会の構築

○ 低炭素都市づくりの推進

- ・ 住宅用太陽光発電システム設置への補助 【144,000 千円】
- ・ 住宅用高効率給湯器設置への補助 【10,000 千円】
- ・ (新) EV用急速充電器の設置 (道の駅ろまんちっく村) 【3,820 千円】
- ・ 小水力発電の普及に向けた情報の発信
⇒ 工場等の事業場における小水力発電の活用など、小水力発電の普及につながる情報の発信
- ・ (拡) 防犯灯設置等補助金〔再掲〕
⇒ 自治会等が管理する防犯灯の設置費や維持管理費に加え、新設・交換時にLED化する場合の費用を、補助対象に追加
- ・ 節電・省エネの実践に関する情報の発信
⇒ 自治会回覧・広報紙等を活用した情報発信

○ 都市緑地の保全・活用

- ・ 戸祭山緑地の整備 【10,200 千円】
⇒ 樹林地を復元するための戸祭山緑地の整備工事等を実施

○ ごみの減量化・資源化の推進

- ・ (新) 剪定枝の資源化事業 【3,788 千円】
⇒ 焼却ごみとして処理されている剪定枝のチップ化を実施

○ 中間処理施設整備の推進 【32,590 千円】

- ・ 中間処理施設整備基本計画の策定など

5 総合的な交通体系の確立

- (拡) 新交通システム導入の推進 【134,877 千円】
 - 円滑で利便性が高く、人や環境にやさしい公共交通ネットワークの東西の基軸としてLRT整備を推進
 - ・ 新交通システム事業化計画策定に関する調査の実施
 - ⇒ 導入ルート、整備区間、運行計画の検討など
 - ・ LRTなど、公共交通ネットワークに関する市民理解の促進
 - ⇒ オープンハウス・シンポジウムの開催など

- 交通ネットワークの確立
 - ・ (拡) 生活交通確保対策等の推進 【164,510 千円】
 - ⇒ 地域内交通運行地区の拡大 (7 地区 8 路線⇒10 地区 11 路線)
 - ⇒ バス路線新設及び拡充に向けた社会実験の実施 (新規 2 路線)
 - ・ (拡) スマートIC整備の推進 【37,781 千円】
 - ⇒ 交通の円滑化や地域振興を図るため、新たなスマートICの整備に向けた調査等の実施

- 「自転車のまち宇都宮」の推進
 - ・ (拡) 休憩スポット (自転車の駅) の拡充 【579 千円】
 - ⇒ コンビニエンスストア等に、工具などを配備 (30 箇所⇒36 箇所)
 - ・ 宮サイクルステーションの運営 【9,000 千円】
 - ・ 自転車走行空間の整備推進 【106,300 千円】
 - ⇒ カラー舗装等 (いちょう通り)

6 魅力ある拠点の創造

○ 中心市街地の賑わいづくりの強化

- ・ 空き店舗活用事業交付金の交付 【12,000 千円】
⇒ 空き店舗を活用して、自ら考えた事業を実践する学生などに対し、内装改造費や家賃などを補助
- ・ (拡) 中心商業地出店等促進事業補助金による出店への支援 【43,636 千円】
⇒ 飲食業, サービス業などに加え, 医療・福祉等に対象業種を拡大
⇒ 出店時の内外装改造費や家賃等に加え, 店舗のリニューアル費用等を補助対象に追加
- ・ (新) オリオンスクエアの集客力の向上 【3,150 千円】
⇒ 民間事業者による映像コンテンツの作成, 市民参加型イベントの実施など大型映像装置の効果的な活用
- ・ 都心部道路景観の整備 【57,000 千円】
⇒ 都心部における電線類地中化等による景観に配慮した道路整備
(ユニオン通り)

《都市拠点の形成》

○ JR宇都宮駅周辺の整備推進

- ・ JR宇都宮駅東口地区整備事業 【29,871 千円】
⇒ 整備方針等の検討
- ・ JR宇都宮駅西口周辺地区整備事業 【4,084 千円】
⇒ 事業推進に向けた基礎調査の実施

○ 市街地再開発事業の推進

- ・ 市街地再開発事業 【196,350 千円】
⇒ 大手地区 整備内容: 住宅, 店舗など

《地域拠点の形成》

○ JR岡本駅周辺地区整備事業

- ・ 駅関連施設の整備 (東西自由通路, 橋上駅舎) に向けた設計の実施や景観に配慮した駅西口の電線類地中化 【87,740 千円】
- ・ 岡本駅西土地区画整理事業 【1,314,149 千円】

7 都市の個性づくりと発信

- 都市ブランド戦略の推進 【48,141 千円】
 - 宇都宮ブランドの確立に向けた包括的・戦略的な情報を発信
 - ⇒ アンテナショップ（宮カフェ）運営への支援
 - ⇒ メディアやイベント等を活用したPR活動の積極展開
 - ⇒ FMラジオを活用した情報発信（愉快的ラジオ）

- 農産物ブランド化の推進
 - うつのみや農産物ブランド推進事業補助金の交付 【5,747 千円】
 - ⇒ うつのみや農産物ブランド推進協議会が行うPR等の実施を支援
 - 宇都宮牛復興プロジェクトの推進 【4,237 千円】
 - ⇒ 優良肥育素牛の購入への補助を実施

- 地域情報の発信の強化
 - 観光セールスの強化 【13,608 千円】
 - ⇒ 「でかけてみよう！宇都宮」キャンペーンや旅行雑誌などを活用したPR
 - ⇒ （新）携帯端末を活用したスタンプラリーの実施
 - ⇒ 東京スカイツリータウン内栃木県アンテナショップの運営に参画

- ジャパンカップサイクルロードレースの開催 【102,000 千円】
 - 森林公園でのロードレースの開催
 - ジャパンカップクリテリウムの実施
 - ⇒ 大通り周回コースにおけるクリテリウムの開催
 - ⇒ クリテリウムに合わせた中心市街地でのイベントの開催
 - （新）サイクルトレインイベントの実施
 - ⇒ ジャパンカップの開催に合わせ、自転車愛好家等に本市の魅力を伝えるため、自転車でそのまま乗車できる首都圏からの臨時電車を運行

8 次代を築く人材の育成

○ 学力の向上と豊かな心の育成

- ・ 小中一貫教育と地域学校園 【290,027 千円】
 - ⇒ 発達の段階に応じた指導を可能とする小中一貫教育の推進
 - ⇒ 25 の中学校を核として、地域資源を活用した特色ある教育活動を展開する地域学校園を推進
- ・ いじめゼロ運動の推進 【35,023 千円】
 - ⇒ ネットいじめ等パトロール相談事業 など

○ 地域と連携した児童・生徒の健全育成 【38,064 千円】

- ・ 魅力ある学校づくり地域協議会活動推進事業の実施
 - ⇒ 魅力ある学校づくり地域協議会による学校支援活動、地域交流事業の実施

○ 小中学校の校舎等の整備推進 【3,894,388 千円】

- ・ 学校施設震災復旧事業
〔清原中央小学校，清原東小学校〕
- ・ 一条中学校の移転改築の推進
 - ⇒ 宇都宮工業高校跡地への移転に向け、校舎等の整備を実施
- ・ 校舎の大規模改造工事の実施〔東小学校，国本中央小学校〕
- ・ 体育館の改築工事の実施
〔石井小学校，豊郷南小学校，宮の原小学校，旭中学校〕
- ・ 児童・生徒の増加に伴う校舎増設
〔今泉小学校，星が丘中学校〕
- ・ 校舎・体育館の耐震化の実施〔再掲〕

9 産業力の強化

- 企業誘致の推進【150,000 千円】
 - ・ (拡) 企業の立地に対する支援
 - ⇒ 新産業・施設機能上乗せ補助 (環境・エネルギー分野等を追加)
 - ⇒ 補助対象の拡大 (借地, 工業地域を追加)
 - ・ (拡) 企業の拡大再投資に対する支援
 - ⇒ 新産業・施設機能上乗せ補助 (環境・エネルギー分野等の追加, 設備に係る補助率の拡大)
 - ⇒ 土地取得上乗せ補助

- チャレンジャーのまちうつのみや推進事業
 - ・ (新) 起業家養成講座 【1,945 千円】
 - ⇒ 次代の産業を担う者を対象とした起業家養成講座を実施
 - ・ (拡) 新産業創出支援事業補助金 【8,000 千円】
 - ⇒ 新産業を創出するため, 環境・エネルギー分野に加え, 新たに医療・健康福祉分野に取り組む企業の事業化を支援
 - ・ (新) 新産業イノベーションマッチング事業 【211 千円】
 - ⇒ 医療・健康福祉分野のニーズと製造業のシーズのマッチングを図るための研究会等を実施

- 中小企業への事業資金貸付金
 - ・ 中小企業事業資金貸付金 ⇒ 新規融資枠 約 168 億円

- 大谷石産業の振興
 - ・ (拡) 大谷特性活用事業補助金 【4,300 千円】
 - ⇒ 大谷石を使った新商品開発に加え, 大谷石採取場跡地を活用した新たな事業進出等を支援
 - ・ 大谷石の内外装材としての利用や新商品開発への支援 【5,805 千円】

- 農産物ブランド化の推進〔再掲〕
- 担い手の育成
 - ・ 新規就農者への青年就農給付金の給付 【41,250 千円】
 - ・ 新規就農生活資金貸付事業の実施 【1,200 千円】

- 林産物生産への支援
 - ・ (新) しいたけ生産基盤再生事業補助金【3,009 千円】
 - ⇒ 生産活動の継続を図るため, ほだ木の調達費用の一部を助成

10 地域が主体となったまちづくり

○ 市民が主役のまちづくりの促進

- ・ (拡) 自治会への加入促進 【1,342 千円】
⇒ 自治会活動の見える化, 勧誘機会の拡充, 自治会加入促進チラシ作成
- ・ まちづくりセンターの運営 【27,295 千円】
⇒ 地域団体, NPO等の連携体制の構築など多様な支援を行う市民協働のまちづくり拠点を運営

○ 地域コミュニティセンターの整備 【10,322 千円】

- ・ 宮の原地域コミュニティセンターの建設工事 (子どもの家・体育館との合築)
- ・ 明保地域コミュニティセンターの実施設計

○ 地域行政機関の機能向上

- ・ 河内地域自治センター・河内生涯学習センター改築実施設計 【34,000 千円】
- ・ 清原地区市民センターの再整備の実施 【42,820 千円】
⇒ エレベーターの設置
- ・ オストメイト対応トイレの整備工事の実施 【8,900 千円】
〔清原, 横川, 国本, 富屋, 豊郷, 篠井地区市民センター〕
※ 全11地区市民センターに完備

1 中小企業の経営支援

- 中小企業への事業資金貸付金
 - ・ 中小企業事業資金貸付金 [再掲]
- 中小企業信用保証料の助成
 - ・ 融資額 1,000 万円以内の信用保証料を全額助成 【227,897 千円】
- 起業家の育成・支援
 - ・ U J I ターン起業促進補助金 【4,692 千円】
 - ・ ビジネスプランコンテスト 【2,648 千円】
 - ・ (拡) 新産業創出支援事業 [再掲]
 - ・ (新) 新産業イノベーションマッチング事業 [再掲]

2 雇用の創出と安定

- 雇用支援対策事業[宇都宮市雇用支援対策基金事業]
 - ・ (拡) 就職困難者雇用奨励金の支給 【11,500 千円】
 - ⇒ 事業主都合離職者や 1 年以上未就労者等を雇用した事業主に支給
(新卒 3 年以内の場合, 12 か月以上雇用継続で奨励金を上乘せ)
 - ⇒ 国の助成に加え, 就職困難者を雇用した事業主に, 市単独上乘せを実施
 - ・ 立地企業等雇用奨励金の支給 【500 千円】
 - ⇒ 本市の U J I ターン起業促進補助金, 企業立地・拡大再投資補助金などの対象となった事業主が, 新たに市内居住者を雇用した場合に支給
- 資格取得などへの支援[宇都宮市雇用支援対策基金事業]
 - ・ 非正規労働者等の資格取得を支援する講座を開催 【2,574 千円】
 - ⇒ マイクロソフトオフィス, 簿記 2 級
- 緊急地域雇用創出事業 【225,000 千円】
 - ・ 直接雇用及び委託により延べ 100 名程度の雇用を創出

3 企業活動の活発化

○ 企業誘致の推進

- ・ 企業の立地・拡大再投資に対する支援〔再掲〕

○ 中心市街地活性化の推進

- ・ 空き店舗活用事業交付金の交付〔再掲〕
- ・ 中心商業地出店等促進事業補助金による出店への支援〔再掲〕

○ 切れ目のない公共事業の確保

平成 25 年度当初予算では、市内経済の活性化を図るため、約 181 億円の公共事業を計上しましたが、平成 24 年度補正予算による前倒しなどを合わせると、約 234 億円となり、前年度を超える公共事業を確保しています。

「約 1 8 1 億円（平成 25 年度予算）＋約 5 3 億円（前倒し）＝約 2 3 4 億円」

〔参考：前年度 約 2 1 8 億円〕

- ・ 平成 25 年度当初予算での公共事業の確保 約 1 8 1 億円

- ・ 平成 24 年度補正予算による公共事業の前倒し 約 5 3 億円

※ 前倒しを予定しているもの

- ・ 清原中央小学校，清原東小学校復旧工事
- ・ 校舎・体育館の耐震補強工事〔校舎 7 校，体育館 3 校〕
- ・ 国本中央小学校校舎大規模改造工事
- ・ 体育館改築工事〔4 校〕
- ・ 五代若松原コミュニティセンター建設工事
- ・ 公園・遊具等の整備工事
- ・ 道路・河川整備工事
- ・ 耐震性貯水槽整備 など

○ 公共施設の長寿命化対策

- ・ 公共施設の保全対策工事の推進（1,648,431 千円）
 - ⇒ 建築物や橋りょうなど、劣化している箇所について、優先して保全対策工事を実施し、将来の維持更新費用を軽減するとともに、市内企業の受注機会を拡大

1 自主財源の積極的な確保

- 収納対策の推進
 - 口座振替の加入促進
 - ⇒ モバイル決済端末を活用し、口座振替の加入を促進
(市税, 国民健康保険税, 市営住宅使用料)
 - (拡) 納税催告センターによる早期納付の催告
 - ⇒ 催告の対象に介護保険料, 後期高齢者医療保険料を追加
 - 重複滞納者や悪質滞納者に対する滞納処分の強化
 - コンビニエンスストアにおける納付の推進

- 市有財産の有効活用による財源の確保
 - (新) 電力売却方法の見直し
 - ⇒ クリーンパーク茂原のごみ発電による余剰電力の売却において, 一般競争入札を導入
 - (新) 図書館の「図書館カレンダー」と「しおり (返却スリップ)」による広告収入の確保

2 効果的・効率的な行政経営システムの確立

- 行政改革の着実な推進
 - 「第4次行政改革大綱」に基づく「行政改革推進プラン」の着実な推進

- ゼロベースの視点からの事務事業の見直し
 - ※ 見直しによる予算の削減額 5億2千万円余 (詳細はP54)
 - [主なもの]
 - 副市長専用公用車の廃止
 - 暮らしの便利帳 (外国語版) の改訂を隔年化

- 民間活力の導入, 活用の推進
 - (拡) 特定規模電気事業者 (PPS) からの電力調達
 - 指定管理者の導入 (宮サイクルステーション)
 - 民間委託の推進 (給食調理業務: 小・中学校 80校⇒85校, 保育園 1園)

○ 公共施設の長寿命化対策〔再掲〕

○ 公有財産マネジメントの推進

- (新) 公有財産マネジメントのあり方及び民間活力導入可能性調査

【5,000 千円】

⇒ 公有財産マネジメントのあり方や民間活力を活用した効果的・効率的な更新手法等について調査を実施

一般会計予算の概要

1 歳入

(1) 自主財源

自主財源は、前年度当初予算に対し、3億円余、0.3%減の**1,193億円余**を計上し、歳入全体に占める割合は、66.2%となりました。

◇ **市税**は、前年度当初予算に対し、17億円余増の**879億円余**を計上しました。主要税目では、企業収益の緩やかな回復などにより、個人市民税3億円余の増、法人市民税2億円余の増、また、たばこ税は、県からの税源移譲により、6億円余の増を見込みました。

※ たばこ税の税源移譲（平成25年4月1日～）

国税と地方税を合わせた税額は変わりませんが、法人税率引下げ（30%⇒25.5%）等に伴い、県と市の増減収を調整するため、県たばこ税から市たばこ税へ税源が移されたものです。

（参考：旧3級品以外1,000本につき 市：県 4,618円：1,504円⇒5,262円：860円）

◇ **繰入金**は、前年度と同程度の財政調整的基金の活用を図りますが、都市開発資金事業特別会計からの繰入金が減となりますことから、2億円余減の**45億円余**を計上しました。

◇ **諸収入**は、中小企業融資制度の融資枠縮小による中小企業事業資金貸付金元金収入の減などにより、18億円余減の**203億円余**を計上しました。

(2) 依存財源

依存財源は、前年度当初予算に対し、18億円余、2.9%減の**610億円余**を計上し、歳入全体に占める割合は、33.8%となりました。

◇ **地方交付税**は、市税の増収などにより、15億円減の**53億円**を計上しましたが、引き続き、普通交付税の交付団体となる見通しであります。

◇ **国庫支出金**は、生活保護費の負担金などの増加などにより、6億円余増の**268億円余**を計上しました。

◇ **市債**は、前年度予算に対し、2億円余減の**123億円余**を計上しました。内訳では、建設事業債等は、6億円余減の52億円余、地方交付税の振り替わりである臨時財政対策債は、4億円増の**71億円**を計上しました。

◆ 歳入

(単位:千円, %)

区 分	平成25年度		平成24年度		比 較	
	当初予算	構成比	当初予算	構成比	増 減	増減比
自 主 財 源	119,350,830	66.2	119,690,065	65.5	▲ 339,235	▲ 0.3
1 市税	87,939,100	48.7	86,195,400	47.2	1,743,700	2.0
(1)市民税	40,117,965	22.2	39,506,096	21.6	611,869	1.5
① 個人市民税	30,436,372	16.9	30,041,532	16.4	394,840	1.3
② 法人市民税	9,681,593	5.3	9,464,564	5.2	217,029	2.3
(2)固定資産税	34,323,109	19.0	33,962,134	18.6	360,975	1.1
(3)たばこ税	4,506,123	2.5	3,879,455	2.1	626,668	16.2
(4)その他	8,991,903	5.0	8,847,715	4.9	144,188	1.6
2 使用料及び手数料	3,368,314	1.9	3,368,567	1.9	▲ 253	▲ 0.0
3 繰入金	4,522,880	2.5	4,812,498	2.6	▲ 289,618	▲ 6.0
4 諸収入	20,313,471	11.3	22,171,786	12.1	▲ 1,858,315	▲ 8.4
5 その他の自主財源	3,207,065	1.8	3,141,814	1.7	65,251	2.1
依 存 財 源	61,049,170	33.8	62,879,935	34.5	▲ 1,830,765	▲ 2.9
6 地方譲与税	1,319,000	0.7	1,514,000	0.8	▲ 195,000	▲ 12.9
7 地方消費税交付金	5,453,000	3.0	5,364,000	2.9	89,000	1.7
8 地方特例交付金	329,000	0.2	348,000	0.2	▲ 19,000	▲ 5.5
9 地方交付税	5,300,000	2.9	6,800,000	3.7	▲ 1,500,000	▲ 22.1
(1) 普通交付税	4,500,000	2.5	6,300,000	3.4	▲ 1,800,000	▲ 28.6
(2)特別交付税	800,000	0.4	500,000	0.3	300,000	60.0
10 国庫支出金	26,814,329	14.9	26,194,246	14.4	620,083	2.4
11 県支出金	8,367,841	4.6	9,003,789	4.9	▲ 635,948	▲ 7.1
12 市債	12,366,000	6.8	12,629,900	6.9	▲ 263,900	▲ 2.1
(1) 建設事業債等	5,266,000	2.9	5,929,900	3.2	▲ 663,900	▲ 11.2
(2) 臨時財政対策債	7,100,000	3.9	6,700,000	3.7	400,000	6.0
13 その他の依存財源	1,100,000	0.7	1,026,000	0.7	74,000	7.2
合 計	180,400,000	100.0	182,570,000	100.0	▲ 2,170,000	▲ 1.2

※市税のその他は、軽自動車税、鉦産税、特別土地保有税、入湯税、事業所税、都市計画税の合計額

※その他の自主財源は、分担金及び負担金、寄附金、財産収入、繰越金の合計額

※その他の依存財源は、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、ゴルフ場利用税交付金、自動車取得税交付金、国有提供施設等所在市町村助成交付金、交通安全対策特別交付金の合計額

2 性質別歳出

(1) 消費的経費

消費的経費は、前年度当初予算に対し、12億円余、0.8%減の1,623億円余を計上し、歳出全体に占める割合は、90.0%となりました。

- ◇ 義務的経費は、職員数の減少により人件費が3億円余減となりますが、生活保護受給世帯の増加や障がい者自立支援事業の拡充などに伴い、扶助費が18億円余の増となることなどから、前年度当初予算に対し、9億円余増の902億円余を計上しました。
- ◇ その他の消費的経費は、国民健康保険特別会計における保険給付費の増加に伴い、繰出金が7億円余の増となりますが、中小企業融資制度の融資枠縮小による貸付金の18億円余の減などにより、前年度当初予算に対し、22億円余減の720億円余を計上しました。

【主な内容】

義務的経費		* ()内は前年度比較増減	
・人件費	職員給与費	26,839,335千円	(▲359,926千円)
・扶助費	生活保護費	14,258,000千円	(733,000千円)
	障がい者自立支援費	5,799,890千円	(634,869千円)
その他の消費的経費			
・貸付金	中小企業融資制度預託金	18,000,000千円	(▲1,800,000千円)
・繰出金	国民健康保険特別会計へ繰出金	4,160,157千円	(565,765千円)

(2) 投資的経費

投資的経費は、前年度当初予算に対し、8億円余、4.7%減の180億円余を計上し、歳出全体に占める割合は、10.0%となりました。

- ◇ 投資的経費は、小幡・清住土地区画整理事業や小中学校整備事業のほか、公共施設の長寿命化事業など安全・安心なまちづくりに積極的に取り組んでいく一方で、国の経済対策に伴い、小中学校の耐震化や公園、道路、河川等の整備事業を前倒したことから、前年度当初予算に対し、8億円余減の180億円余を計上しました。

【主な内容】

		* ()内は前年度比較増減	
・小幡・清住土地区画整理事業		797,908千円	(皆増)
・小中学校整備事業		3,894,388千円	(172,375千円)
・公園緑地整備事業		153,568千円	(▲615,367千円)
・道路整備事業		3,219,940千円	(▲842,672千円)
・河川整備事業		1,393,589千円	(▲90,372千円)
・公共施設の長寿命化事業		1,648,431千円	(49,243千円)

平成24年度への前倒し分(約53億円)を含めた投資的経費

○ 約234億円 前年度比 7.3% +約16億円

《約181億円(平成25年度予算) + 約53億円(平成24年度前倒し分)》

※ 前年度 約190億円(平成24年度予算) + 約28億円(平成23年度前倒し分) = 約218億円

◆ 性質別歳出

(単位:千円, %)

区 分	平成25年度		平成24年度		比 較	
	当初予算	構成比	当初予算	構成比	増 減	増減比
消 費 的 経 費	162,315,402	90.0	163,596,937	89.6	▲ 1,281,535	▲ 0.8
1 義務的経費	90,246,444	50.0	89,289,118	48.9	957,326	1.1
(1) 人件費	31,616,921	17.5	31,961,008	17.5	▲ 344,087	▲ 1.1
(2) 扶助費	43,079,603	23.9	41,231,100	22.6	1,848,503	4.5
(3) 公債費	15,549,920	8.6	16,097,010	8.8	▲ 547,090	▲ 3.4
2 その他の消費的経費	72,068,958	40.0	74,307,819	40.7	▲ 2,238,861	▲ 3.0
(1) 物件費	22,873,329	12.7	23,283,100	12.7	▲ 409,771	▲ 1.8
(2) 補助費等	14,402,585	8.0	14,898,075	8.2	▲ 495,490	▲ 3.3
(3) 積立金	492,649	0.3	484,912	0.3	7,737	1.6
(4) 貸付金	18,659,907	10.3	20,553,538	11.3	▲ 1,893,631	▲ 9.2
(5) 繰出金	12,556,185	7.0	11,767,344	6.4	788,841	6.7
(6) その他	3,084,303	1.7	3,320,850	1.8	▲ 236,547	▲ 7.1
投 資 的 経 費	18,084,598	10.0	18,973,063	10.4	▲ 888,465	▲ 4.7
3 普通建設事業	17,552,250	9.7	18,508,180	10.1	▲ 955,930	▲ 5.2
(1) 補助事業	6,654,560	3.7	6,300,764	3.4	353,796	5.6
(2) 単独事業	10,897,690	6.0	12,207,416	6.7	▲ 1,309,726	▲ 10.7
4 災害復旧事業	403,252	0.2	158,605	0.1	244,647	154.2
5 国直轄事業負担金	0	0.0	216,237	0.1	▲ 216,237	皆 減
6 県営事業負担金	129,096	0.1	90,041	0.1	39,055	43.4
合 計	180,400,000	100.0	182,570,000	100.0	▲ 2,170,000	▲ 1.2

※その他は、維持補修費、出資金、予備費の合計額

【投資的経費の当初予算の推移】

(単位:千円)

区 分	平成25年度	平成24年度	平成23年度
投資的経費	18,084,598	18,973,063	18,836,259
うち普通建設事業	17,552,250	18,508,180	18,567,955
(1) 補助事業	6,654,560	6,300,764	5,354,494
(2) 単独事業	10,897,690	12,207,416	13,213,461

3 目的別歳出

- ◇ 総務費は、職員数の減少による職員給与費の減や、中央市民活動センター耐震化工事の終了などに伴い、3億円余減の**165億円余**を計上しました。
- ◇ 民生費は、生活保護受給世帯の増加や障がい者の自立支援事業の拡充などにより、25億円余増の**649億円余**を計上しました。
- ◇ 労働費は、雇用支援対策事業の事業量の減少などにより、3億円余減の**2億円余**を計上しました。
- ◇ 農林水産業費は、鬼怒中央土地改良事業に対する償還金の支払終了などに伴い、4億円余減の**15億円余**を計上しました。
- ◇ 商工費は、中小企業融資制度の融資枠縮小などにより、19億円余減の**192億円余**を計上しました。
- ◇ 土木費は、都市計画道路泉ヶ丘線の整備完了などにより、16億円余減の**227億円余**を計上しました。
- ◇ 教育費は、学校施設整備事業の推進ほか、市体育館の大規模改修などにより、4億円余増の**184億円余**を計上しました。
- ◇ 災害復旧費は、清原中央小学校校舎の復旧事業費の増加などにより、2億円余増の**4億円余**を計上しました。

◆ 目的別歳出

(単位:千円, %)

区 分	平成25年度		平成24年度		比 較	
	当初予算	構成比	当初予算	構成比	増 減	増減比
1 議会費	1,036,684	0.6	1,043,464	0.6	▲ 6,780	▲ 0.6
2 総務費	16,581,353	9.2	16,881,898	9.2	▲ 300,545	▲ 1.8
3 民生費	64,979,102	36.0	62,419,477	34.2	2,559,625	4.1
4 衛生費	13,553,160	7.5	13,545,563	7.4	7,597	0.1
5 労働費	292,196	0.2	613,534	0.3	▲ 321,338	▲ 52.4
6 農林水産業費	1,597,595	0.9	2,026,349	1.1	▲ 428,754	▲ 21.2
7 商工費	19,230,834	10.7	21,204,712	11.6	▲ 1,973,878	▲ 9.3
8 土木費	22,781,192	12.6	24,389,365	13.4	▲ 1,608,173	▲ 6.6
9 消防費	5,188,589	2.9	5,419,087	3.0	▲ 230,498	▲ 4.3
10 教育費	18,449,225	10.2	18,014,216	9.9	435,009	2.4
11 災害復旧費	403,252	0.2	158,605	0.1	244,647	154.2
12 公債費	15,552,819	8.6	16,100,189	8.8	▲ 547,370	▲ 3.4
13 その他	753,999	0.4	753,541	0.4	458	0.1
合 計	180,400,000	100.0	182,570,000	100.0	▲ 2,170,000	▲ 1.2

※その他は、諸支出金、予備費の合計額

4 市債の状況

市債は、建設事業債を 52 億円余活用するとともに、地方交付税の振り替わりである臨時財政対策債を 71 億円見込み、123 億円余発行しますが、発行額を元金償還額以内としたことにより、一般会計の平成 25 年度末市債残高は、前年度末に対し、15 億円余減の 1,183 億円余となる見込みです。

【一般会計の市債残高等】

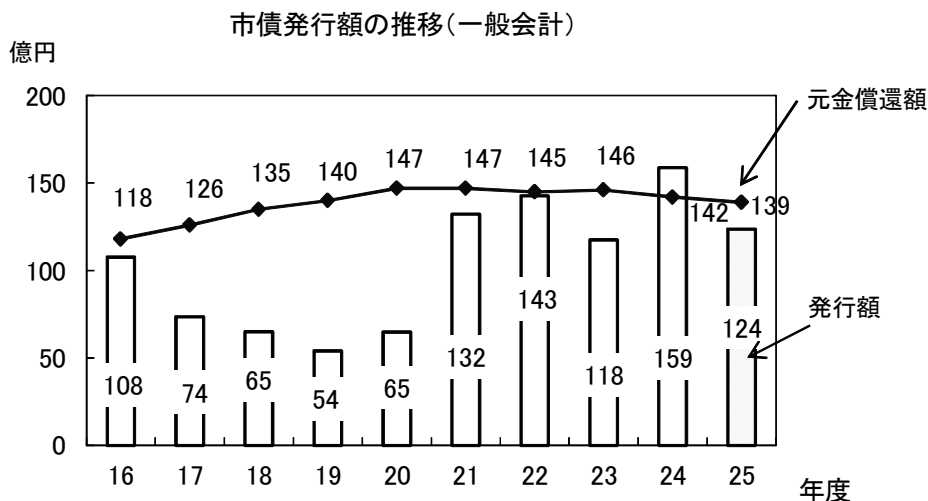
(単位：百万円)

区 分	平成 25 年度	平成 24 年度	増 減
市 債 発 行 額	12,366	15,881	▲3,515
建設事業債	5,266	9,730	▲4,464
臨時財政対策債	7,100	6,151	949
元 金 償 還 額	13,929	14,219	▲290
年 度 末 残 高	118,330	119,893	▲1,563

* 平成 24 年度は現計予算ベース (3 月補正後の見込み)

《 市債の活用について 》

- 市債は、世代間負担の公平性と財政負担の平準化を図る観点から、道路整備や公園整備など将来の資本形成に資する事業の財源として、有効に活用を図っています。



*23 年度までは決算額、24 年度は現計予算ベース (3 月補正後の見込み)

5 基金の状況

基金は、財源不足に対応するため、**財政調整基金**を20億円、市債償還の財源として、**減債基金**を15億円余、公共建築物長寿命化事業の財源として、**公共施設等整備基金**を7億円活用し、合計で**42億円余**を取り崩すこととしました。

なお、財源調整のための3基金の平成25年度末残高は、**182億円余**となります。

【財源調整3基金の取崩額】

(単位：百万円)

区 分	平成25年度	平成24年度	増減
財 政 調 整 基 金	2,000	2,000	0
減 債 基 金	1,595	1,582	13
公 共 施 設 等 整 備 基 金	700	700	0
取 崩 額 計	4,295	4,282	13

【財源調整3基金の年度末残高】

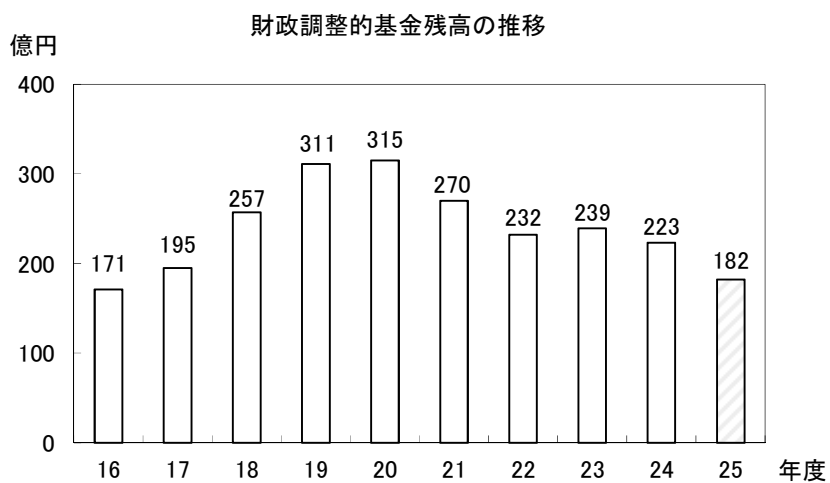
(単位：百万円)

区 分	平成25年度	平成24年度	増減
財 政 調 整 基 金	8,028	9,990	▲1,962
減 債 基 金	6,631	8,210	▲1,579
公 共 施 設 等 整 備 基 金	3,551	4,109	▲558
年 度 末 残 高 計	18,210	22,309	▲4,099

* 平成24年度は現計予算ベース（3月補正後の見込み）

《 基金の活用について 》

- 本市の将来を見据えた施策・事業を着実に実行するために、これまで積み立ててきた基金を活用し、必要な財源の確保を図っています。



* 23年度までは決算額，24年度は現計予算ベース（3月補正後の見込み）

特 別 会 計 予 算 の 概 要

特別会計全体では、前年度当初予算に対し、18億円余、1.8%増の1,016億円余を計上しました。

- ◇ 国民健康保険・介護保険特別会計、及び後期高齢者医療特別会計は、高齢化に伴う保険給付費などの増に伴い、増額となりました。
- ◇ 岡本駅西土地区画整理事業特別会計は、平成24年度への事業の前倒し等に伴い、減額となりました。

(単位:千円, %)

会 計 名	平成25年度	平成24年度	比 較	
	当初予算	当初予算	増 減	増減比
1 国民健康保険	50,090,023	48,359,756	1,730,267	3.6
2 介護保険	24,730,155	24,067,624	662,531	2.8
3 母子寡婦福祉資金貸付事業	151,304	126,879	24,425	19.3
4 後期高齢者医療	4,489,016	4,448,563	40,453	0.9
5 生活排水処理事業	1,659,359	1,649,129	10,230	0.6
6 競 輪	14,421,810	14,472,228	▲ 50,418	▲ 0.3
7 駐 車 場	188,626	195,992	▲ 7,366	▲ 3.8
8 都市開発資金事業	152,262	561,594	▲ 409,332	▲ 72.9
9 鶴 田 第 2 土地区画整理事業	1,429,417	1,525,545	▲ 96,128	▲ 6.3
10 宇大東南部第1土地区画整理事業	1,394,060	1,303,225	90,835	7.0
11 宇大東南部第2土地区画整理事業	646,291	673,892	▲ 27,601	▲ 4.1
12 岡 本 駅 西 土地区画整理事業	1,314,149	1,475,841	▲ 161,692	▲ 11.0
13 育 英 事 業	263,184	267,128	▲ 3,944	▲ 1.5
14 土地取得事業	687,092	687,092	0	0.0
合 計	101,616,748	99,814,488	1,802,260	1.8

企業会計予算の概要

企業会計全体では、前年度当初予算に対し、4億円余、1.3%増の350億円余を計上しました。

- ◇ 水道事業会計は、耐震化にあわせた老朽配水管の布設替や水道施設の危機管理対策に伴う請負費の増加などに伴い、4億円余増の149億円余を計上しました。
- ◇ 下水道事業会計は、老朽下水道管の改築更新や下水汚泥消化ガスの有効活用などに取り組み、前年度と同程度の193億円余を計上しました。
- ◇ 中央卸売市場事業会計は、施設・設備の適正管理に努め、前年度と同程度の6億円余を計上しました。

(単位:千円, %)

会計名	平成25年度	平成24年度	比較	
	当初予算	当初予算	増減	増減比
1 水道事業	14,907,749	14,441,260	466,489	3.2
収益的支出	9,697,119	9,471,088	226,031	2.4
資本的支出	5,210,630	4,970,172	240,458	4.8
2 下水道事業	19,399,968	19,389,946	10,022	0.1
収益的支出	11,224,938	11,218,447	6,491	0.1
資本的支出	8,175,030	8,171,499	3,531	0.0
3 中央卸売市場事業	694,505	729,176	▲ 34,671	▲ 4.8
収益的支出	593,034	600,765	▲ 7,731	▲ 1.3
資本的支出	101,471	128,411	▲ 26,940	▲ 21.0
合計	35,002,222	34,560,382	441,840	1.3

主要事業一覧

() 内は前年度予算額
(新) は新規事業, (拡) は拡充事業

I 市民の安全で健康な笑顔あふれる暮らしを支えるために (健康・福祉・安心分野)

1 保健・医療サービスの質を高める

- ・ 救急医療体制の確保 131,738 千円 (130,255 千円)
保健所総務課

事業内容	二次救急医療における輪番制病院と協力病院等との連携を強化するため、医療体制の確保や相互支援体制の運営のための支援を実施
	輪番制病院運営費補助金 5医療機関 協力病院等運営費補助金 11医療機関

- ・ 健康診査の実施 896,616 千円 (845,617 千円)
健康増進課

事業内容	疾病の早期発見を図るための各種健康診査の実施
	大腸がんや女性特有のがん検診の受診を促進するため、無料クーポン券を配布
	大腸がん 40歳, 45歳, 50歳, 55歳, 60歳の男女
	乳がん 40歳, 45歳, 50歳, 55歳, 60歳の女性
	子宮頸がん 20歳, 25歳, 30歳, 35歳, 40歳の女性

- ・ 予防接種事業の充実 1,542,496 千円 (1,543,052 千円)
保健予防課

事業内容	感染症の発生及びまん延を予防するための各種予防接種を実施
(新)	高齢者肺炎球菌ワクチン接種費の助成
	70歳以上
	65歳～69歳のハイリスク者 (心臓等の機能障がいによる身体障がい者手帳1級)
	子宮頸がん予防ワクチン 中学1年生から高校1年生相当までの女子
	ヒブワクチン 0歳から4歳まで
	小児用肺炎球菌ワクチン 0歳から4歳まで など

- ・ 健康づくりの推進 14,068 千円 (1,028 千円)
健康増進課

事業内容	地域・職域における健康づくりの推進
(新)	地域・職域連携推進協議会の設置
	受診率向上に向けた健診PR応援団事業の実施など
(新)	健康づくり体験事業
	地域での健康づくり活動への新規参加者の拡大を図るため、保健センターや地区市民センター等を会場に、運動の体験や血圧計・体組成計による健康状態の把握等を実施

事業内容 (新)	健診サポート事業の実施 健康を支える環境の充実を図るため、特定保健指導の未利用者への戸別訪問指導を実施
----------	--

・食育の推進 283,181 千円 (259,815 千円)
健康増進課

事業内容	食育の実践に向けた啓発事業 食育出前講座の実施、ヘルシーメニューの開発・普及、食育情報コーナーの開設など 食育フェアの開催
------	---

事業内容	家庭における食育の推進 3歳児健康診査における栄養指導 親子の食生活相談
------	--

事業内容	保育園・子育てサロンにおける食育の推進 食物栽培体験など
------	---------------------------------

事業内容	農とのふれあい、地元農産物を使った食育の推進 食農体験学習事業への助成
------	--

事業内容	学校における食育の推進 学校栄養士を全校に配置 (拡) 米飯給食自校炊飯の拡大 37校 ⇒ 56校
------	---

・こころの健康づくりの推進 13,183 千円 (12,073 千円)
保健予防課

事業内容 (拡)	自殺予防対策の推進 モデル救急病院における自殺未遂者実態調査の実施 ゲートキーパー向け研修、普及促進、相談支援 など
----------	--

2 高齢期の生活を充実する

・地域支援事業の実施 726,601 千円 (730,025 千円)
高齢福祉課

事業内容	介護予防事業 (介護予防教室、訪問指導など) 包括的地域支援事業 (地域包括支援センター) 任意事業 (家族介護教室、食の自立支援事業など)
------	--

・高齢者外出支援事業の実施 84,249 千円 (67,895 千円)
高齢福祉課

事業内容	高齢者の外出を促進するため、バスカード等購入費を助成 本庁や地区市民センターなど、市の窓口 (19箇所) でバスカード等を交付
------	--

- ・みやシニア活動センターの運営 4,492 千円 (4,657 千円)
高齡福祉課

事業内容	シニア世代向けの相談事業や講座を実施
------	--------------------

3 障がいのある人の生活を充実する

- ・重度心身障がい者医療費の助成 632,937 千円 (665,467 千円)
障がい福祉課

事業内容	重度の心身障がい者が疾病等により、治療を受けた場合に、保険診療の自己負担分を助成（現物給付）
------	--

- ・宇都宮版工賃倍増事業の推進 8,085 千円 (8,488 千円)
障がい福祉課

事業内容	障がい者の自立と社会参加を促進するため、宇都宮版工賃倍増事業を実施 障がい者支援施設等製品の販路拡大や民間企業等からの新たな仕事の受注開拓 市庁舎内障がい者支援施設等製品販売所「わく・わくショップU」の運営など
------	---

- ・障がい者アート作品コンクールの開催 1,332 千円 (2,276 千円)
障がい福祉課

事業内容	障がい者の社会参加を促進するとともに、障がい者の文化活動について、多くの市民の理解を深めるため、わく・わくアートコンクールを実施 「わく・わくアートコンクール in うつのみや 2013」の開催 コンクール入賞作品の巡回展示
------	--

- ・日中一時支援事業の実施 175,029 千円 (155,858 千円)
障がい福祉課

事業内容	障がい児の健全育成や保護者の一時的な休息等を確保するため、放課後や長期休暇等の期間中、障がい者施設等で障がい児の預かりを実施【放課後支援型】
対象者	特別支援学校に通う児童・生徒
実施施設	13施設

事業内容	障がい児者の一時的な活動場所の提供と家族の一時的な休息等を確保するため、障がい者施設等で障がい児者の預かりを実施【日中支援型】
対象者	一時的に見守り支援が必要な障がい児者
実施施設	49施設

事業内容	障がい児者の一時的な活動場所の提供と家族の一時的な休息等を確保するため、医療的ケアを要する障がい児者の預かりを実施 【重症障がい児者医療的ケア支援事業】
対象者	人工呼吸器を装着している等医療的ケアを要する障がい児者
実施施設	医療機関 3施設、福祉施設 3施設

- ・重症心身障がい児プール活動支援事業の実施 1,180 千円 (1,191 千円)
子ども発達センター

事業内容	重症心身障がい児の心身のリラクゼーション、呼吸・循環器能力を高めるためプール活動を支援
実施施設	子ども発達センター

・ 障がい児支援事業の充実	155,154 千円	(143,379 千円)
子ども発達センター		
事業内容	障がいのある児童に対し、通所による療育支援を実施	

・ 障がい者福祉施設の整備促進	124,400 千円	(263,252 千円)
保健福祉総務課		
事業内容	障がい者の入所・通所施設整備への助成 障がい福祉サービス事業所 改築1施設（定員5名増）	

・ 障がい者虐待防止対策の強化	219 千円	(－ 千円)
障がい福祉課		
事業内容（新）	障がい者虐待防止ネットワーク会議の設置 関係機関との連携・協力体制を強化するため、障がい者虐待防止ネットワーク会議を開催	

4 愛情豊かに子どもたちを育む

・ 子育て情報提供の充実	1,808 千円	(1,670 千円)
子ども未来課		
事業内容	総合的な子育て情報の提供 子育て情報サイト「宮っこ子育て応援ナビ」の運営	

事業内容	「赤ちゃんの駅」事業の実施 授乳やおむつ替えができる施設を「赤ちゃんの駅」として周知	
------	---	--

・ 児童虐待防止対策の強化	2,952 千円	(2,961 千円)
子ども家庭課		
事業内容	児童虐待防止等ネットワーク会議 関係機関との連携・協力体制を強化するため、児童虐待防止等ネットワーク会議を開催	

事業内容	養育支援訪問事業 子育てに不安や様々な問題を抱え、養育のための支援が特に必要である家庭に対し、具体的な相談や家事・育児などの支援を実施	
------	--	--

・ 子どもの健康づくりの支援	30,584 千円	(30,631 千円)
子ども家庭課		
事業内容	こんにちは赤ちゃん事業 育児の不安解消、孤立化防止を図るため、生後4か月までの乳児がいる家庭を全戸訪問し、母子の心身状況や養育環境の把握、子育てに関する相談や情報提供を実施	

事業内容	すこやか訪問事業 健康診査を受けていない乳幼児のいる家庭への全戸訪問により、母子の心身の状況や養育環境を把握し、支援が必要な家庭の早期発見・早期支援を実施	
------	--	--

・ ひとり親家庭に対する就労支援の充実	4,442 千円	(4,453 千円)
子ども家庭課		
事業内容	就労支援について専門的なノウハウや実績のある企業と連携し、就職が困難なひとり親に対して相談や能力開発、就職後のフォローなど継続的・総合的な支援を実施	

・ **児童手当の支給** 9,008,282 千円 (9,208,458 千円)
子ども家庭課

事業内容	次世代の社会を担う児童の健やかな成長に資する目的で、中学校修了までの児童を対象に手当を支給	
対象者・手当額	0～3歳	15,000円
	3～12歳（第1・2子）	10,000円
	3～12歳（第3子）	15,000円
	中学生	10,000円
	所得制限世帯	5,000円
所得制限	年収960万円程度（夫婦と児童二人世帯の場合）	

・ **こども医療費の助成** 1,954,548 千円 (1,936,607 千円)
子ども家庭課

事業内容	発達段階における全ての子どもに対する健康支援を行うとともに、子育て世代の負担軽減を図るため、子どもの医療費を助成	
助成期間	小学6年生まで（現物給付）	
	(拡) 現物給付の対象医療機関の拡大（市内医療機関⇒県内医療機関）	
	※平成24年10月から実施	

・ **妊産婦医療費の助成** 153,477 千円 (153,825 千円)
子ども家庭課

事業内容	妊産婦の疾病の早期発見・早期治療を促し、安心して生み育てられるよう医療費を助成	
助成期間	母子健康手帳の交付を受けた月の初日から出産した月の翌々月まで	

・ **妊婦健康診査の実施** 412,672 千円 (416,211 千円)
子ども家庭課

事業内容	妊婦の健康管理、異常の早期発見を図るため、妊娠中の健康診査費の一部を公費負担	
助成回数	14回	
助成額	公費負担上限額	95,000円

・ **不妊治療費助成の実施** 138,053 千円 (119,386 千円)
子ども家庭課

事業内容	子どもに恵まれず不妊治療を受けている夫婦に対し、治療費の一部を助成	
助成内容	特定不妊治療費の助成	
	1回あたり上限額	25万円
	助成期間5年	年2回（初年度のみ年3回）まで
	人工授精治療費の助成	
	年間上限額	32,000円（助成期間 2年）

・ **家庭的保育事業（保育ママ制度）の推進** 38,051 千円 (36,783 千円)
保育課

事業内容	保育士等の有資格者が自宅において公立基幹保育園と連携し、預かり保育を実施 保育ママの補助者の経費を助成し、保育体制を充実することにより、安全な保育環境を提供	
------	---	--

・ **私立保育園等の整備促進** 1,108,771 千円 (973,731 千円)
子ども未来課

事業内容	私立保育園等の新設・増改築への助成	
	(拡) 認定こども園の新設や保育園の増改築等	9施設（325名増）

・ **私立保育園の運営補助** 7,634,762 千円 (6,991,730 千円) 保育課

事業内容	私立保育園等の運営費助成
(拡)	病児・病後児保育の拡大 (病児・病後児：2箇所⇒3箇所, 病後児：2箇所)
(拡)	発達支援児保育の充実 (保育士配置基準 3：1⇒2：1)
(拡)	私立保育園運営貸付金の拡充 (上限額：2,000千円⇒5,000千円)

・ **公立保育園の整備** 11,874 千円 (76,300 千円) 保育課

事業内容	竹林保育園増築等工事实施設計 建物を増築し定員増を図るとともに、既存施設を改修し、なかよしクラブを設置
------	--

・ **幼稚園就園の負担軽減** 793,006 千円 (771,305 千円) 保育課

事業内容	私立幼稚園に通園する幼児の保護者に保育料などを助成
------	---------------------------

・ **宮っ子ステーション事業の推進** 671,034 千円 (578,046 千円) 生涯学習課・みんなでまちづくり課・学校管理課

事業内容	学校施設を活用し、地域の大人が、子どもたちに勉強やスポーツ・文化活動などの体験活動のほか、子どもたちとの交流活動を行う「放課後子ども教室事業」を実施 43校 ⇒ 66校
------	---

事業内容	地域における留守家庭児童の放課後の生活の場を提供する「留守家庭児童会」及び放課後の生活の場と乳幼児・親子の交流の場を提供する「子どもの家」の運営 子どもの家 56校 留守家庭児童会 9校
------	--

事業内容	地域における児童の健全育成のための拠点施設となる「子どもの家」の整備 宮の原小学校 (地域コミュニティセンター・体育館との合築) 雀宮東小学校, 上河内東小学校
------	--

5 都市の福祉力を高める

・ **高齢者の入所・通所施設の整備促進** 381,600 千円 (616,000 千円) 保健福祉総務課

事業内容	高齢者の入所・通所施設整備への助成 特別養護老人ホーム 新設1施設・増築2施設 (定員90名増) 地域密着型介護施設 新設4施設 (定員74名増)
------	---

・ **ふれあい収集事業の実施** - 千円 (620 千円) ゴミ減量課

事業内容	自らごみを排出することが困難な高齢者や障がい者などを対象に、戸別訪問によるごみの収集等を実施
------	--

・ **道路のバリアフリーの推進** 56,360 千円 (49,600 千円) 道路維持課

事業内容	交差点段差解消, 視覚障がい者誘導用ブロックの整備
------	---------------------------

・生活保護受給者就労支援の充実	29,486千円	(17,512千円)
生活福祉第1課		
事業内容	生活保護受給者に対する就労支援事業を充実 民間委託による就労支援を実施し、受給者の自立を促進	

6 日常生活の安心感を高める

・交通安全教育の推進	16,015千円	(16,199千円)
生活安心課		
事業内容	「交通事故のない社会」の実現のため、総合的な交通安全対策を推進 ライフステージに合わせた交通安全教育の実施	

・交通安全施設整備事業の推進	125,000千円	(133,600千円)
道路維持課		
事業内容	安心して歩くことができる道路環境の整備、危険箇所などへの安全施設整備 歩道、道路反射鏡、道路照明の整備等	

・地域防犯活動の推進	15,026千円	(15,216千円)
生活安心課・みんなでまちづくり課・ 各地区市民センター・各地域自治センター		
事業内容	地域防犯活動への助成 全市一斉防犯活動の実施 防犯講習会の開催及び防犯に関する広報・啓発の実施	

・防犯灯設置等への助成	220,552千円	(181,877千円)
生活安心課		
事業内容	自治会等が管理する防犯灯の設置費や維持管理費を助成 (拡) 防犯灯の新設・交換時にLED化する場合の費用を、補助対象に追加 (加算額10,000円)	

・(新)空き家対策の推進	10,411千円	(一 千円)
生活安心課		
事業内容	空き家実態調査の実施	

・消費生活の向上	35,068千円	(40,208千円)
生活安心課		
事業内容	消費者被害の防止と救済対策の推進 消費生活相談事業 消費生活に関する広報・啓発の実施	

・路上喫煙等の防止・ごみのないきれいなまちづくりの推進	15,563千円	(15,567千円)
生活安心課・廃棄物対策課		
事業内容	路上喫煙等による被害の防止やごみのないきれいなまちづくりを推進するため、普及啓発事業などを実施 路上喫煙等による被害防止に関する指導・啓発の実施 重点地区におけるごみの持ち帰りなど美化の推進	

・ 霊園の整備 44,536 千円 (82,666 千円)
生活安心課

事業内容	東の杜公園の整備 墓域整備工事 (275基) 墓域整備実施設計 河内北霊園の整備 墓域整備工事 (76基) (新) 新形式墓地整備に係る基礎調査の実施
------	---

・ 住宅・建築物の安全・安心の確保 134,450 千円 (134,450 千円)
建築指導課

事業内容	住宅・建築物の安全・安心の確保を図るため、改修費等を助成 木造住宅耐震診断補助金 (限度額2万円) 木造住宅耐震補強計画策定補助金 (限度額8万円) 木造住宅耐震改修補助金 (限度額60万円) 木造住宅耐震建替補助金 (限度額60万円) アスベスト対策費補助金
------	---

・ 公共建築物の長寿命化の推進 1,539,101 千円 (1,599,188 千円)
建築保全課・建築課・各課

事業内容	建物や設備等の劣化状況に応じた保全対策工事を実施し、将来の維持更新費用を軽減
------	--

7 危機への備え・対応力を高める

・ 危機管理体制の充実 143,159 千円 (103,448 千円)
各課

事業内容	<p>(新) 「防災マニュアル」等による周知・啓発 市民向け「防災マニュアル」を作成し、各世帯に配布 事業者向け「帰宅困難者対策啓発パンフレット」を作成し企業等に配布</p> <p>【危機管理体制の充実】 防災備蓄体制の拡充 (27,000人分 ⇒ 47,000人分)</p> <p>(拡) 備蓄物品の拡充</p> <p>(拡) 防災備蓄庫の増設 鬼怒川左岸地区に備蓄庫を整備 (14箇所 ⇒ 15箇所) 保護者等への緊急時メール配信サービスの実施 保育所、小中学校等が提供する情報を保護者等に配信</p> <p>(新) 市内39箇所の自主防災会ごとに、備蓄避難所を整備 (各所50人分を備蓄) 【災害時医療救護体制の確保】</p> <p>(新) 防災備蓄医薬品の配備 市地域防災計画の見直しに伴い負傷者増加分 (300人分) の医薬品を、夜間休日救急診療所に確保</p> <p>(拡) 救護所等との連絡体制の強化 救護所や医療機関等との連携を図るため、MCA無線を3台追加 (18台⇒21台)</p>
------	---

・ (新) 消防緊急通信指令システムの整備	5,000 千円	(一 千円)
通信指令課		
事業内容	通信指令業務の高度化を図り、被害の軽減や救命率の向上など災害に強いまちづくりを推進 消防緊急通信指令システム更新整備に係る基本設計業務を実施	

II 市民の学ぶ意欲と豊かなこころを育むために（教育・学習・文化分野）

1 生涯にわたる学習活動を促進する

・ 家庭・地域の教育力向上事業の推進	4,135 千円	(4,268 千円)
生涯学習課		
事業内容	家庭・地域教育講座の実施 親学出前講座の実施	

・ 宮っ子ステーション事業の推進【再掲】	671,034 千円	(578,046 千円)
生涯学習課・みんなでまちづくり課・学校管理課		
事業内容	学校施設を活用し、地域の大人が、子どもたちに勉強やスポーツ・文化活動などの体験活動のほか、子どもたちとの交流活動を行う「放課後子ども教室事業」を実施 43校 ⇒ 66校	

事業内容	地域における留守家庭児童の放課後の生活の場を提供する「留守家庭児童会」及び放課後の生活の場と乳幼児・親子の交流の場を提供する「子どもの家」の運営 子どもの家 56校 留守家庭児童会 9校	
------	--	--

事業内容	地域における児童の健全育成のための拠点施設となる「子どもの家」の整備 宮の原小学校（地域コミュニティセンター・体育館との合築） 雀宮東小学校，上河内東小学校	
------	--	--

・ 人づくりの推進	5,601 千円	(7,171 千円)
教育企画課		
事業内容	心豊かでたくましい宮っ子の育成を推進 「人づくりビジョン」の推進 「宮っ子の誓い」の周知・啓発，「宮っこだより」の配布 人づくりフォーラムの開催	

2 信頼される学校教育を推進する

・ 学校マネジメントシステムの実施	4,725 千円	(7,514 千円)
学校教育課		
事業内容	信頼と魅力ある学校づくりを推進するため、学校経営計画に基づき、教育活動、その他学校運営についての自己評価及び学校関係者（外部）評価を実施	

・ 地域と連携した魅力ある学校づくりの推進	38,064 千円	(38,064 千円)
生涯学習課		
事業内容	学校、保護者、地域、企業などが連携した地域の学校づくりや市民協働による児童生徒の安全確保・学習支援・健全育成などの地域活動を推進 魅力ある学校づくり地域協議会活動推進事業の実施	

・ **小中一貫教育の推進** 290,027 千円 (292,942 千円)
教育企画課・学校教育課

事業内容	中学校の習熟度別学習と、義務教育9年間を見通した発達の段階に応じた指導を通して、学力の向上や豊かな心の育成を図る小中一貫教育を推進 学力向上非常勤講師を配置 92人
------	---

学校教育課

事業内容	外国語指導助手（ALT）の参画による授業の実施 30人 小学1・2年生：5時間/年，3・4年生：10時間/年 小学5・6年生：20時間/年 中学1～3年生：20時間/年
------	---

・ **地域学校園運営の支援** 18,120 千円 (18,120 千円)
教育企画課

事業内容	地域学校園事業交付金を交付 地域学校園における特色ある取組を小中学校が連携して進めるための支援 頑張る学校プロジェクトによる特色ある学校づくりのための支援 授業力向上に関する研究による学力向上のための支援
------	---

・ **「確かな学力」の育成推進** 73,603 千円 (73,105 千円)
学校教育課

事業内容	学習内容定着度調査の実施
調査対象	小学3年生～中学3年生の全児童生徒
実施教科	小学3・4年生（国語・算数） 小学5・6年生（国語・算数・理科・社会） 中学生（国語・数学・英語・理科・社会）

事業内容	学習と生活についてのアンケートの実施
調査対象	小中学校全児童生徒

事業内容	小学校の習熟度別学習のための指導助手を配置 16人 習熟度別学習：小学5・6年生(国語・算数)
------	--

・ **「うつのみや元気っ子プロジェクト」の推進** 7,301 千円 (7,516 千円)
学校健康課

事業内容	各学校における児童生徒の体力向上を促進
------	---------------------

・ **学校栄養士の配置【再掲】** 95,234 千円 (95,234 千円)
学校健康課

事業内容	学校における食育を推進するため、学校栄養士を全校に配置 94人（県費職員を含む）
------	---

・ **特別支援教育の充実** 207,803 千円 (207,803 千円)
教育センター

事業内容	特別な支援を必要とする児童生徒に対するきめ細かな指導を実施 指導助手の配置 90人 支援員の配置 17人
------	--

・外国人児童生徒への日本語指導の充実 15,681 千円 (15,768 千円)
学校教育課

事業内容	日本語習得が必要な外国人児童生徒に対し日本語指導者を派遣 初期日本語指導教室の設置 2か月間通級 母語による日本語指導者の学校派遣 日本語による日本語指導者の学校派遣
------	--

・いじめ問題への対応 35,023 千円 (38,367 千円)
学校教育課・教育センター

事業内容	いじめゼロ運動の推進 いじめゼロポスターの作成，いじめゼロリボンの着用 ネットいじめ等パトロール相談事業の実施 スクールカウンセラー，メンタルサポーターの派遣 問題行動対策サポート事業指導員，学校支援アドバイザーの活用
------	---

・小中学校の整備 3,894,388 千円 (3,722,013 千円)
学校管理課

事業内容	学校施設震災復旧事業 清原中央小学校の復旧工事 (H24～26) 清原東小学校の復旧工事 (H23～25)
------	---

事業内容	一条中学校の移転改築 校舎等の老朽化に対応するため，宇都宮工業高校跡地に移転改築 実施設計 (H24～25)，改築工事 (H25～27)
------	--

事業内容	校舎・体育館の耐震化
対象施設	実施設計 校舎 御幸小学校，雀宮東小学校，田原中学校，豊郷中学校， 瑞穂野中学校，陽北中学校 (特別教室棟) 体育館 錦小学校，上河内中学校

事業内容	校舎の大規模改造工事
対象施設	大規模改造工事 東小学校 (H25～28)，国本中央小学校 (H23～25)

事業内容	児童・生徒数の増に伴う校舎増設
対象施設	校舎賃借料 (5年経過後取得) 今泉小学校 (4教室)，星が丘中学校 (2教室)

事業内容	体育館の改築工事
対象施設	実施設計 西小学校，緑が丘小学校，富屋小学校，姿川第一小学校，陽西中学校 改築工事 石井小学校 (H24～25) 豊郷南小学校 (H24～25) 宮の原小学校 (H23～25) 地域コミュニティセンター，子どもの家との合築 旭中学校 (H23～25) 武道場，弓道場，プールとの合築

- ・奨学金制度の推進 263,184 千円 (267,128 千円) 教育企画課

事業内容	経済的な理由により高校・大学等に修学が困難な者に対して学資を貸付 大学（自宅通学） 月額35,000円 大学（自宅外通学） 月額45,000円 など
------	--

3 個性的な市民文化・都市文化を創造する

- ・（新）文化会館の再整備 35,753 千円 (— 千円) 文化課

事業内容	大規模改修工事基本設計委託の実施
------	------------------

- ・百人一首の普及促進 2,497 千円 (2,497 千円) 文化課

事業内容	うつのみや百人一首市民大会の開催 「みやびい百人一首フェスタ」の開催
------	---------------------------------------

- ・妖精によるまちづくりの推進 11,930 千円 (12,122 千円) 文化課

事業内容	妖精資料の展示・公開の実施 ワークショップ, 企画展の開催
------	----------------------------------

- ・ふるさと宇都宮の伝統文化継承 2,470 千円 (2,470 千円) 文化課

事業内容	宇都宮伝統文化フェスティバルの開催
------	-------------------

- ・文化財の保護・活用 123,592 千円 (1,199 千円) 文化課

事業内容	飛山城跡の保存・環境整備など
------	----------------

4 生涯にわたるスポーツ活動を促進する

- ・地域スポーツクラブ推進事業 10,036 千円 (9,446 千円) スポーツ振興課

事業内容	地域住民が主体的に運営する地域スポーツクラブの設立・運営を支援 準備組織設立予定 2クラブ, 既設 7クラブ
------	---

- ・体育施設の再整備 509,368 千円 (250,371 千円) スポーツ振興課

対象施設	市体育館	大規模改修工事 (H25~26)
	清原体育館	副競技場管理棟エアコン更新工事など
	清原球場	トイレ洋式化, エアコン更新工事など
	屋板運動場	テニスコートの人工芝張替え工事
	河内総合運動公園屋内プール	入退場システム更新工事など

- ・ **ジャパンカップサイクルロードレースの充実** 102,000 千円 (88,000 千円)
スポーツ振興課・地域政策室・交通政策課

事業内容	ロードレースの開催 森林公園でのロードレース及び大通りでのクリテリウムの開催 クリテリウムにあわせたイベント (WELCOMEクリテリウム) の開催 (新) 首都圏からの臨時電車を運行するサイクリトレインイベントの実施
------	---

- ・ **(新) 日米大学野球選手権大会の開催** 5,000 千円 (一 千円)
スポーツ振興課

事業内容	日米大学野球選手権大会を開催地として共催
------	----------------------

5 健全な青少年を育成する

- ・ **青少年の自立支援事業・社会参加の促進** 10,943 千円 (10,993 千円)
子ども未来課

事業内容	青少年の社会的自立を促進するため、総合相談、社会参加体験事業を実施
------	-----------------------------------

事業内容	青少年活動拠点創出事業の実施 オリオンスクエアにおいて、中高生等の青少年による放課後活動や異世代交流などの自主的な活動スペースを創出
------	---

Ⅲ 市民の快適な暮らしを支えるために (生活環境分野)

1 脱温暖化・循環型の環境にやさしい社会を形成する

- ・ **低炭素都市づくりの推進** 157,820 千円 (154,000 千円)
環境政策課・観光交流課

事業内容 (新)	EV等の普及促進 道の駅ろまんちっく村にEV用急速充電器を設置
-----------------	------------------------------------

事業内容	住宅用太陽光発電システムの設置への助成
助成額	1kW当たり3万円 上限4kW
補助件数	1,200件

事業内容	住宅用高効率給湯器の設置への助成
助成額	定額補助 1万円
補助件数	1,000件

- ・ **もったいない運動の推進** 5,470 千円 (6,559 千円)
環境政策課

事業内容	ひとやものを大切にする「もったいない」精神の普及啓発等の実施 「宇都宮市もったいない運動市民会議」への支援 もったいないフェアの開催 もったいない川柳・ポスターコンクールの開催
------	---

- ・ **環境配慮型行動の推進** 1,077 千円 (1,075 千円)
環境政策課

事業内容	環境ISOの普及 みやエコファミリー認定制度の推進 学校版環境ISOハンドブックの作成、「みやエコっ子通信」の発行など
------	---

事業内容	幼児環境学習の推進 みやエコ園認定制度の推進 幼児環境学習教材の開発
------	--

- ・ **良好な生活環境の確保** 9,461 千円 (4,199 千円)
環境保全課

事業内容	騒音振動に係る調査を実施 (新) 新たな評価指標に対応した航空機騒音測定機器の整備
------	--

- ・ **(新) 剪定枝の資源化事業の推進** 3,788 千円 (－ 千円)
ごみ減量課

事業内容	焼却ごみとして処理されている剪定枝をチップ化し、ごみの減量化や資源化を推進
------	---------------------------------------

- ・ **廃食用油の資源化事業の推進** 2,717 千円 (2,832 千円)
ごみ減量課

事業内容	家庭から排出される廃食用油を回収し、バイオディーゼル燃料 (BDF) に再資源化し、環境負荷を軽減
------	---

- ・ **廃棄物の適正処理の推進** 54,052 千円 (14,936 千円)
廃棄物施設課・ごみ減量課

事業内容 (新)	中間処理施設整備基本計画の策定、生活環境影響調査等の実施 新たな最終処分場の整備を推進するため、調査を実施
----------	--

事業内容	ごみ組成分析の調査 新分別収集の効果を検証するとともに、今後の減量化・資源化施策について検討するため、家庭系及び事業系のごみ組成分析調査を実施
------	--

- ・ **ふれあい収集事業の実施【再掲】** - 千円 (620 千円)
ごみ減量課

事業内容	自らごみを排出することが困難な高齢者や障がい者などを対象に、戸別訪問によるごみの収集等を実施
------	--

- ・ **菜の花プロジェクトの推進** 1,150 千円 (1,350 千円)
農業振興課

事業内容	菜の花の栽培、菜種油の搾油・利用を通じた資源循環型農業を推進
------	--------------------------------

- ・ **バイオマスタウンの推進** 1,820 千円 (1,707 千円)
農業振興課

事業内容	堆肥施用効果に関する大学との共同研究を実施
------	-----------------------

2 良好な水と緑の環境を創出する

- ・ **都市基盤河川整備の推進** 885,270 千円 (779,482 千円)
河川課

事業内容	御用川の改修	整備延長	L=4,100m
スケジュール	H3～41		

事業内容	奈坪川の改修	整備延長	L=9,500m
スケジュール	H20～39		

- ・ 準用河川等整備の推進 508,319 千円 (704,479 千円) 河川課

事業内容	準用河川：21河川 補助事業 越戸川など 4河川 単独事業 新堀川 普通河川：58河川 単独事業 刈沼川
------	---

- ・ 緑地保全活動の推進 11,857 千円 (39,350 千円) 緑のまちづくり課

事業内容	ボランティアによる森づくり活動の推進 (とちぎの元気な森づくり事業) 不用木伐採や下草刈りによる里山林の保全 (とちぎの元気な森づくり事業) 戸祭山緑地の整備
------	---

3 上下水道サービスの質を高める

- ・ 老朽配水管の布設替 414,915 千円 (306,003 千円) 水道建設課

事業内容	「老朽配水管布設替計画」に基づく更新工事 整備延長 L=3,034m
------	---------------------------------------

- ・ 水道施設の整備 1,298,819 千円 (1,278,519 千円) 水道建設課

事業内容	配水管理センター中央コントロールシステム整備工事 豊郷台増圧所整備工事など
------	--

- ・ 水道施設の危機管理対策 23,171 千円 (21,171 千円) 配水管理センター・水道建設課

事業内容	浄水場等へのフェンスの設置及び機械警備の強化など
------	--------------------------

- ・ 公共下水道汚水管渠の整備 975,980 千円 (946,493 千円) 下水道建設課

事業内容	単独・流域関連及び特定環境保全公共下水道事業 整備面積 33.5ha 整備延長 L=8,949m
------	---

- ・ 合流式下水道の緊急改善 603,796 千円 (932,710 千円) 下水道建設課

事業内容	合流式下水道の放流水の水質改善を図るため、汚水貯留施設を設置 3か所
------	------------------------------------

- ・ 老朽下水道管の改築更新 83,000 千円 (32,460 千円) 下水道建設課

事業内容	「老朽管渠改築更新(長寿命化)計画」に基づく改築更新工事 整備延長 L=352m
------	---

- ・ (拡) 溢水対策 106,625 千円 (36,600 千円) 下水道施設管理課

事業内容	大雨などによる溢水を解消するため、管渠への浸入水を抑制 下水道管渠調査及び管渠修繕工事など
------	--

- ・ (拡) 下水汚泥消化ガスの有効活用 38,000 千円 (一 千円)
下水道施設管理課・下水道建設課

事業内容	川田水再生センターにおける下水汚泥消化ガス発電施設の整備 基本設計及び実施設計
------	--

- ・ 上下水道施設の耐震化 52,800 千円 (86,500 千円)
水道建設課・下水道建設課

事業内容	「上下水道施設耐震化基本計画」に基づく施設等の耐震化 松田新田浄水場中央管理棟耐震化実施設計及び下水道管渠耐震化診断など
------	---

- ・ 浄化槽設置整備の促進 297,870 千円 (310,299 千円)
生活排水課

事業内容	浄化槽の設置への補助
補助基数	438基
補助限度額	新設 5人槽：52.5万円 7人槽：60.5万円 10人槽：76.5万円 設置替え 5人槽：64.5万円 7人槽：72.5万円 10人槽：88.5万円

事業内容	浄化槽放流水の敷地内処理装置の設置への補助
補助基数	120基
補助限度額	5人槽：9.8万円 7人槽：12.5万円 10人槽：15万円

- ・ 生活排水処理施設の長寿命化事業 10,000 千円 (7,851 千円)
生活排水課

事業内容	生活排水処理施設（地域下水処理施設、農業集落排水処理施設等）の長寿命化 改築・更新計画の策定に向けた農業集落排水処理施設5施設の機能診断
------	---

- ・ グリーンタウン地域下水処理施設管渠の改修 10,000 千円 (35,000 千円)
生活排水課

事業内容	公共下水道へ接続するために必要な管渠の改修を実施 管渠内調査結果に基づく管渠改築・修繕計画の策定
------	---

4 快適な住環境を創出する

- ・ 若年夫婦世帯への家賃補助 90,048 千円 (85,184 千円)
住宅課

事業内容	中心市街地域内へ転入し、民間賃貸住宅に入居する若年夫婦世帯に対して、家賃の一部を助成
------	--

- ・ 地域優良賃貸住宅供給事業の促進 34,125 千円 (38,468 千円)
住宅課

事業内容	民間活力の導入による子育て世帯や高齢者世帯等への優良な賃貸住宅の供給を促進
------	---------------------------------------

- ・ 安全安心で環境にやさしい住宅の普及促進 43,200 千円 (100,000 千円)
住宅課

事業内容	既存住宅の性能・機能の向上を図るため、住宅改修工事費の一部を補助
------	----------------------------------

- ・住宅・建築物の安全・安心の確保 134,450 千円 (134,450 千円) 建築指導課

事業内容	住宅・建築物の安全・安心の確保を図るため、改修費等を助成【再掲】 木造住宅耐震診断補助金（限度額2万円） 木造住宅耐震補強計画策定補助金（限度額8万円） 木造住宅耐震改修補助金（限度額60万円） 木造住宅耐震建替補助金（限度額60万円） アスベスト対策費補助金
------	---

IV 市民の豊かな暮らしを支える活気と活力のある社会を築くために（産業・経済分野）

1 地域産業の創造性・発展性を高める

- ・産業振興機能の強化 2,340 千円 (3,864 千円) 産業政策課

事業内容	地域資源を活用した産業の活性化や産業横断的な施策・事業の創出を推進 うつのみや産業振興協議会の運営 起業・創業支援の総合相談窓口の運営
------	---

- ・（拡）次世代産業のイノベーションの推進 4,660 千円 (9,000 千円) 産業政策課

事業内容	次世代モビリティのほか、環境・エネルギー分野や医療・健康福祉分野などの成長分野育成を推進する次世代産業イノベーション推進協議会の活動を支援
------	---

- ・チャレンジャーのまちうつのみや推進事業 17,496 千円 (14,420 千円) 産業政策課

事業内容（新）	大学・産業界と連携した起業家養成講座を開催 宇都宮市外から転入して起業しようとする人を支援 U J I ターン起業促進補助金 ビジネスプランコンテストの実施
（拡）	新産業を創出するため、環境・エネルギー分野に加え、医療・健康福祉分野に取り組む企業の事業化を支援 新産業創出支援事業補助金
（新）	医療・健康福祉分野のニーズと製造業のシーズのマッチングを図るための研究会を開催 新産業イノベーションマッチング事業

- ・販路開拓支援事業の推進 600 千円 (1,200 千円) 産業政策課

事業内容	市内産業に係る製品等の販路開拓・拡大を図るため、県外等で開催される展示会等に出展する場合の費用を補助
------	--

- ・大谷石産業の振興 10,105 千円 (9,700 千円) 産業政策課

事業内容	大谷地域の資源を活用した事業への支援
（拡）	大谷特性活用事業補助金 大谷石を使った新商品開発に加え、大谷石採取場跡地を活用した新たな事業進出等を支援 大谷石利用促進事業補助金 大谷石の内外装材としての利用への支援

- ・大谷石採取場跡地の有効利用の促進 5,000 千円 (3,083 千円) 産業政策課

事業内容	大谷石採取場跡地を含め、地域資源を活用した地域の振興方策等の調査を実施
------	-------------------------------------

- ・企業誘致の推進 151,653 千円 (151,500 千円) 商工振興課

事業内容	企業の立地・拡大再投資に対する支援
(拡)	企業立地補助金(対象:土地,建物,設備の投下固定資産総額の3%) 新産業・施設機能上乗せ補助を実施(環境・エネルギー分野等を追加) 補助対象の拡大(借地,工業地域を追加)
(拡)	企業拡大再投資補助金(対象:増設に伴う建物,設備の投下固定資産総額の5%) 新産業・施設機能上乗せ補助を実施 (環境・エネルギー分野の等の追加,設備に係る補助率の拡大) 土地取得上乗せ補助を実施
	企業立地セミナーの開催 トップセールスによる本市のPRなど

- ・雇用対策の推進 240,616 千円 (561,600 千円) 商工振興課

事業内容	「雇用支援対策基金」等を活用した事業主・離職者等への支援
(拡)	就職困難者雇用奨励金の支給 国制度に上乗せのほか,新卒者及び中高年齢者の雇用を支援 (新卒3年以内の場合,12か月以上雇用継続で奨励金を上乗せ) 立地企業等雇用奨励金の支給 就職支援セミナー(キャリアカウンセリングなど) 資格取得支援講座の実施(マイクロソフト,簿記2級)

事業内容	緊急雇用創出事業交付金(県)などを活用した雇用対策の実施 重点分野雇用創出事業等
------	---

- ・アグリネットワークの推進 9,927 千円 (11,051 千円) 農業振興課

事業内容	農業と他産業との連携を図るアグリネットワークへの助成 農業の応援団として活動するアグリファンクラブへの助成
------	--

- ・地産地消の推進 5,295 千円 (4,744 千円) 農業振興課

事業内容	農産物の地産地消の推進 地産地消推進店のPR事業 米粉利用促進事業の支援
------	--

2 商工業の活力を高める

- ・中心市街地活性化の推進 177,683 千円 (183,757 千円) 地域政策室・商工振興課・道路建設課

事業内容	中心市街地活性化基本計画改定に向けた基礎調査の実施
------	---------------------------

事業内容	市民広場でのイベントの開催,憩いの空間の創出 オリオンスクエア,パンパ市民広場
------	--

事業内容 (新) オリオンスクエア大型映像装置を活用した賑わいづくり
民間事業者による映像コンテンツの作成, 市民参加型イベントの実施

事業内容 中心市街地への出店等を支援
空き店舗活用事業交付金の交付
(拡) 中心商業地出店等促進事業補助金の交付
飲食業, サービス業などに加え, 医療・福祉等に対象業種を拡大
出店時の内外装改造費や家賃等に加え, 店舗のリニューアル費用等を補助対象に追加

事業内容 販売促進, 賑わいづくりなど商店街事業を支援
魅力ある商店街等支援事業補助金の交付

事業内容 都心部道路景観の整備
都心部における電線類地中化等による景観に配慮した道路整備
実施場所 ユニオン通り

・ **中小企業融資制度の活用促進** 18,249,617 千円 (20,195,791 千円)
商工振興課

事業内容 中小企業事業資金貸付金の活用促進 (新規融資枠 約168億円)
中小企業運転資金, 街づくり活性化創業資金, 緊急景気対策特別資金, 耐震・免震・制震対策関連資金など
信用保証料補助金, 特別保証制度負担金

・ **「宇都宮版CSR」の推進** 4,898 千円 (5,133 千円)
商工振興課

事業内容 CSR (企業の社会的責任) 活動の推進
認証制度の実施
ホームページ等による普及啓発活動の実施

3 農林業の付加価値を高める

・ **農産物ブランド化の推進** 9,984 千円 (10,208 千円)
農業振興課

事業内容 農産物の高品質化, ブランド化を推進
うつつのみや農産物ブランド推進事業への助成
宇都宮牛復興プロジェクトへの助成

・ **地域営農組織の育成** 16,590 千円 (16,950 千円)
農業振興課

事業内容 機械の共同利用の促進を図り, 生産コストの削減などを推進
米麦用コンバイン, トラクター等導入への助成

・ **地域農業担い手の育成** 46,790 千円 (153,923 千円)
農業振興課

事業内容 農業担い手支援ネットワーク事業
新規就農生活資金貸付事業
新規就農者への青年就農給付金の給付
経営転換する農業者等への農地集積協力金の給付

・遊休農地の解消・活用促進	664 千円	(一 千円)	農業振興課
事業内容 (新) 不作付地への作付及び耕作放棄地の再生利用を促進し、農業の安定性・効率性を向上			

・水田農業構造改革事業	75,000 千円	(73,925 千円)	農業振興課
事業内容 麦・大豆・野菜など水田を活用した多様な産地づくりを推進し、効率的・安定的な農業経営を支援 担い手への農地集積 集落営農の推進・育成 奨励作物の作付促進 小麦・大豆生産拡大推進 特別栽培米生産振興 水田活用の拡大			

・農業の環境保全の向上	45,531 千円	(45,106 千円)	農業振興課・農村整備課
事業内容 農地・農業用水など、資源の保全活動への助成 共同活動 36地区 農業用水などの長寿命化のための補修・更新への助成 向上活動 9地区 環境保全に効果の高い営農活動を行う個人または集団への助成 (拡) 環境保全型農業直接支払 取組面積 41,000 a ⇒ 46,700 a			

・園芸作物生産施設整備の促進	13,940 千円	(12,393 千円)	農業振興課
事業内容 園芸用パイプハウス導入への助成 (拡) 省エネ設備導入への助成 (補助率拡充を継続 3/10⇒5/10)			

・林産物生産への支援	3,009 千円	(一 千円)	農業振興課
事業内容 (新) しいたけ生産基盤再生事業への助成 しいたけの生産継続を図るため、安全なほだ木を調達するための費用を助成			

・とちぎの元気な森づくり事業の推進【一部再掲】	9,657 千円	(10,925 千円)	農村整備課・緑のまちづくり課 学校管理課・文化課・スポーツ振興課
事業内容 ハード事業 将来まで守り育てる里山林整備 (戸祭山緑地ほか) 野生獣被害軽減のための緩衝帯としての里山林整備 (冬室地区) 通学路等の安全のための里山林整備 (石那田地区) ソフト事業 森づくり活動地域支援 木の香る環境づくり支援 特色ある緑豊かな地域推進事業			

- ・ **土地改良事業の推進** 221,829 千円 (426,051 千円)
農村整備課

事業内容	地域農業担い手への農用地利用集積を図る土地基盤の整備 農道整備事業 22地区 整備延長 L=6,035m 圃場整備事業 かんがい排水事業
------	---

4 魅力ある観光と交流を創出する

- ・ **おもてなし情報の発信** 2,433 千円 (2,483 千円)
産業政策課・観光交流課

事業内容	「ミヤ観光おもてなしガイド」による観光情報の発信 外国人へのおもてなし事業の実施
------	---

- ・ **「おもてなし運動」の推進** 450 千円 (450 千円)
観光交流課

事業内容	民間と行政が連携した本市独自の「おもてなし運動」の展開 宮のもの知り達人検定の実施 観光ボランティアの育成
------	---

- ・ **観光セールスの強化** 13,608 千円 (36,255 千円)
観光交流課

事業内容	首都圏等在住者の本市来訪の契機とするため、本市の観光資源や名産品等の魅力を伝える観光セールスを強化 「でかけてみよう！宇都宮」キャンペーンの実施 旅行雑誌、情報サイトを活用した誘客活動の展開 「るるぶ宇都宮」を活用した市内外への情報発信 (新) 携帯端末を活用したスタンプラリーの実施 東京スカイツリータウン内栃木県アンテナショップの運営に参画
------	--

- ・ **大谷観光の推進** 4,800 千円 (5,100 千円)
産業政策課・観光交流課

事業内容	フェスタin大谷の開催及び美観整備に係る支援 フェスタin大谷実行委員会交付金の交付 大谷・多気地区美観事業への助成
------	--

事業内容 (新)	大谷シンポジウムの開催 全国の地下空間を研究する（社）地盤工学会と共催でシンポジウムを開催し、大谷の地域資源の情報を発信
-----------------	---

- ・ **農業・農村ふれあい交流事業の推進** 625 千円 (1,164 千円)
観光交流課

事業内容	「農」資源を活かした交流を推進するため、地域主導の農業体験・交流事業や里家事業を実施する団体を支援
------	---

V 都市のさまざまな活動を支える都市基盤の機能と質を高めるために（都市基盤分野）

1 機能的で魅力のある都市空間を形成する

- ・ネットワーク型コンパクトシティ形成の推進 15,000 千円 (－ 千円)
政策審議室

事業内容	ネットワーク型コンパクトシティの形成に向けた中長期の実現方策や将来イメージを作成
------	--

- ・魅力ある都市景観づくりの推進 3,767 千円 (867 千円)
都市計画課

事業内容	魅力ある都市景観づくり推進活動の促進 景観形成重点地区等の指定に向けたワークショップ等の開催(岡本駅周辺地区) 魅力ある都市景観づくり推進活動交付金による支援 (岡本駅周辺地区) 景観形成重点地区の指定 (雀宮地区)
------	---

- ・市街地再開発事業の推進 196,350 千円 (390,270 千円)
市街地整備課

事業地区	大手地区
地区面積	0.4ha
用途	住宅、店舗など

- ・JR宇都宮駅東口地区整備の推進 29,871 千円 (11,905 千円)
地域政策室

事業内容	地区整備方針の策定及び事業化の推進
------	-------------------

- ・JR宇都宮駅西口周辺地区の整備 4,084 千円 (15,531 千円)
地域政策室

事業内容	事業推進に向けた基礎調査の実施
------	-----------------

- ・JR雀宮駅周辺地区整備の推進 85,948 千円 (257,493 千円)
西部区画整理事業課

事業内容	雀宮駅周辺の整備 周辺道路（市道713号線）の整備 雀宮駅西口の整備 駅前広場の整備
------	---

- ・JR岡本駅周辺地区の整備 87,740 千円 (86,499 千円)
北部区画整理事業課

事業内容	岡本駅周辺の整備 駅関連施設実施設計負担金 岡本駅西口電線類地中化
------	---

- ・テクノポリスセンター地区の振興支援 5,000 千円 (－ 千円)
地域政策室

事業内容	テクノ地区の施設立地促進策等の検討を実施
------	----------------------

・公共施行土地区画整理事業の推進

5,805,743 千円 (5,490,224 千円)

東部区画整理事業課・
西部区画整理事業課・北部区画整理事業課

事業内容	鶴田第2土地区画整理事業
施行面積	86.2ha
事業年度	H11～28

事業内容	宇大東南部第1土地区画整理事業
施行面積	48.2ha
事業年度	H11～29

事業内容	宇大東南部第2土地区画整理事業
施行面積	41.8ha
事業年度	H19～33

事業内容	岡本駅西土地区画整理事業
施行面積	59.2ha
事業年度	H6～35

事業内容	平松本町第三土地区画整理事業
施行面積	3.9ha
事業年度	H22～26

事業内容	小幡・清住土地区画整理事業 用地買収，測量設計業務など
------	--------------------------------

・拠点公園・緑地の整備

71,300 千円 (100,900 千円)

公園管理課

事業内容	拠点公園・緑地の整備 鬼怒川緑地運動公園など 3公園
------	-------------------------------

・街区公園等の整備

66,440 千円 (227,080 千円)

公園管理課

事業内容	市民に身近な街区公園の整備 戸祭第5区画第2号公園など 9公園
------	------------------------------------

2 円滑で利便性の高い総合的な交通体系を確立する

・公共交通の利用促進

63,384 千円 (58,439 千円)

交通政策課

事業内容	公共交通の利便性の向上と利用促進
(拡)	バス路線新設に関する社会実験の実施(新規2路線)
(拡)	バスロケーションシステム導入等への助成 バス停留所上屋(屋根)，ベンチの整備

・生活交通確保対策の推進

120,510 千円 (105,654 千円)

交通政策課

事業内容	市民生活に必要なバス路線の維持と公共交通不便地域等における移手段の確保
	生活バス路線維持費補助金
(拡)	地域内交通運行事業費補助金(7地区8路線 ⇒ 10地区11路線)

・ **(拡) 新交通システム導入の推進** 134,877 千円 (41,706 千円)

LRT整備推進室・交通政策課

事業内容	円滑で利便性が高く、人や環境にやさしい公共交通ネットワークの東西の基軸としてLRT整備を推進 新交通システム事業化計画策定に関する調査の実施 (導入ルート, 整備区間, 運行計画の検討など) 新交通システム導入に係る環境影響調査の実施 JR宇都宮駅横断部概略検討調査の実施 市民理解の促進のためのオープンハウス・シンポジウムの開催, パンフレットの全戸配布など
------	---

・ **自転車のまち宇都宮の推進** 130,012 千円 (61,333 千円)

交通政策課・道路維持課

事業内容 (新)	サイクリングロードの整備 鬼怒川, 田川, 山田川, 姿川のサイクリングロード整備に向けた調査・設計
----------	---

事業内容 (拡)	休憩スポット (自転車の駅) の整備 サイクリングコース周辺の公共施設等やコンビニに, メンテナンスのための工具などを配備 (30箇所⇒36箇所)
----------	--

事業内容	宮サイクルステーションの運営
------	----------------

事業内容	ベロタクシーを活用した情報発信
------	-----------------

事業内容	コミュニティサイクル (レンタサイクル) の運営
------	--------------------------

事業内容	駐輪場の整備 郊外部バス停付近への駐輪スポットの整備
------	-------------------------------

事業内容	自転車走行空間の整備 カラー舗装等 (いちよう通り)
------	-------------------------------

・ **都市計画道路の整備** 591,624 千円 (1,013,985 千円)

道路建設課

事業内容	宇都宮日光線 (一条) [H14~31] 産業通り (陽南) [H14~29] 鶴田宝木線 [H 7~31]
------	--

・ **道路新設改良事業** 2,409,175 千円 (2,848,449 千円)

道路建設課・西部区画整理事業課

事業内容	市道5340号線 (みずほの通り) など47路線 整備延長 L=5,354m 雀宮駅周辺道路 (市道713号線) 整備【再掲】
------	--

・ **安全な交通環境の推進** 181,360 千円 (183,200 千円)

道路維持課

事業内容	安心して歩くことができる道路環境の整備【再掲】 歩道, 道路反射鏡, 道路照明の整備等の安全施設整備 道路バリアフリーの推進【再掲】 交差点段差解消, 視覚障がい者誘導用ブロックの整備
------	---

- ・スマートIC整備の推進 37,781千円 (16,978千円) 土木管理課

事業内容	交通の円滑化や地域振興を図るため、新たなスマートICの整備に向けた調査・検討 測量、予備設計など
------	---

- ・橋りょう新設改良事業 104,044千円 (101,040千円) 道路建設課

事業内容	河川改修に伴う橋りょうの改修 H23～25 東北自動車道側道橋（市道1376号線 駒生町地内）
------	--

- ・橋りょうの耐震化・長寿命化の推進 283,975千円 (111,000千円) 道路維持課

事業内容	耐震化 横山橋（市道542号線 横山町）・嶋之内橋（市道1804号線 岩曾町）の耐震化工事 桜橋（市道563号線 上金井町）・山田川橋（市道10010号線・中里町）の実施設計 長寿命化 大森橋（市道3224号線 幕田町）など5橋の長寿命化工事 幸徳橋（市道1260号線 徳次郎町）など15橋の実施設計
------	---

Ⅵ 持続発展が可能な都市の自治基盤を確立するために（都市経営・自治分野）

1 市民が主役のまちづくりを推進する

- ・地域コミュニティセンターの整備 10,322千円 (10,223千円) みんなでまちづくり課・学校管理課

事業内容	宮の原地域コミュニティセンター建設工事（子どもの家・体育館との合築） 明保地域コミュニティセンター実施設計
------	--

- ・まちづくりセンターの運営 27,295千円 (24,027千円) みんなでまちづくり課

事業内容	地域団体、NPO等の連携体制の構築など多様な支援を行う市民協働のまちづくり拠点を運営
------	--

- ・自治会活性化の促進 1,342千円 (348千円) みんなでまちづくり課

事業内容	地域コミュニティの醸成、地域の絆づくりを図るため、自治会の活性化を支援 自治会功労者の表彰 (拡) 自治会活動の見える化、モデル地区での加入促進、自治会加入促進チラシ作成
------	---

- ・地域が一体となったまちづくりの推進 38,182千円 (38,132千円) みんなでまちづくり課・各地区市民センター・各地域自治センター

事業内容	地域住民組織による地域課題の発見と解決を図るための活動、地域の個性や魅力を発信するための活動などを支援 地域づくり、環境活動、文化祭活動、むらづくり活動、地域防犯活動[再掲]の5分野の事業に交付
------	--

- ・ **特色ある地域づくりの推進** 9,877 千円 (10,349 千円)
各地域自治センター

【上河内地域】 梵天祭り，サマーフェスティバル，体育祭などを支援

【河内地域】 ふるさと産業まつり，ハートフル運動会，体育祭などを支援

- ・ **市政情報提供の充実** 9,812 千円 (9,809 千円)
広報広聴課・管財課

事業内容 身近な手段で必要とする行政情報を提供するため，市政情報コールセンターを運営
365日，24時間対応

2 行政経営基盤を強化する

- ・ **都市ブランド戦略の推進** 48,141 千円 (44,751 千円)
政策審議室

事業内容 宇都宮ブランドの確立に向けた市内外への情報発信を包括的・戦略的に推進
情報発信拠点「宮カフェ」の運営支援
認知度・信頼度向上に向け，メディア等を活用したPR活動の実施
FMラジオを活用した情報発信（愉快的ラジオ）

- ・ **公共施設の長寿命化対策の推進** 1,648,431 千円 (1,599,188 千円)
建築保全課・建築課・道路維持課・各課

事業内容 建築物や橋りょうなど，劣化している箇所について，優先して保全対策工事を実施し，将来の維持更新費用を軽減

- ・ **口座振替の加入促進** 1,257 千円 (1,995 千円)
納税課・保険年金課・住宅課

事業内容 モバイル決済端末を活用し，口座振替の加入を促進
市税，国民健康保険税，市営住宅使用料

- ・ **広告収入の充実** ー 千円 (ー 千円)
生涯学習課

事業内容 広告の導入による自主財源の確保
クリーンパーク茂原のごみ発電による余剰電力の売却において，一般競争入札を導入
図書館の「図書館カレンダー」と「しおり（返却スリップ）」による広告収入の確保

- ・ **財政基盤の強化** 196,469 千円 (179,874 千円)
財政課

事業内容 将来の行政需要に備えて，計画的な積み立てを実施
財産売却収入等の公共施設等整備基金への積み立てなどにより，基金の涵養を図り，財政の長期的な安定性を確保

- ・市庁舎等の再整備 305,996 千円 (314,634 千円)
管財課・自治振興課・生涯学習課

事業内容	本庁舎の再整備 エレベーターの更新工事（3基），非常用発電機の更新に係る調査 （新）河内地域自治センター・河内生涯学習センター改築実施設計 （新）清原地区市民センターエレベーター整備 （拡）オストメイト対応トイレの地区市民センターへの整備 清原・横川・国本・富屋・豊郷・篠井地区市民センター
------	--

- ・情報システムの最適化の推進 14,655 千円 (24,138 千円)
情報政策課

事業内容	情報システムの集約や運用統合など，システムの最適化を推進し，運用経費の削減や業務の効率化・高度化を図るための基本設計を実施
------	---

3 市民の相互理解と共生のこころを育む

- ・DV対策の推進 6,827 千円 (6,502 千円)
男女共同参画課

事業内容	DVの防止啓発，相談の実施 民間団体のDV被害者支援事業への助成
------	-------------------------------------

- ・ワーク・ライフ・バランスの推進 615 千円 (632 千円)
男女共同参画課

事業内容	ワーク・ライフ・バランス企業啓発出張セミナーの開催
------	---------------------------

- ・多文化共生事業の推進 1,548 千円 (1,656 千円)
国際交流プラザ

事業内容	多文化共生ソーシャルコーディネーターによる在住外国人支援 在住外国人のためのコミュニケーション支援 日本語学習支援ボランティアの養成
------	--

ゼロベースの視点からの事務事業の見直し

(単位 千円)

部 名	削減額	主 な 内 容
行政経営部	▲ 13,967	<ul style="list-style-type: none"> ・副市長専用公用車の廃止 ▲10,087 ・レスペーパー化ガイドラインに基づく全庁的取組の推進による消耗品の減 ▲1,122 ・出席会議の見直しによる旅費の減など ▲446
総合政策部	▲ 55,009	<ul style="list-style-type: none"> ・電光表示板による市政情報放送の廃止に伴う減 ▲819 ・FMラジオ市政広報番組放送をブランド戦略情報発信事業と統合することによる委託料の減 ▲1,890 ・暮らしの便利帳(外国語版)の改訂を隔年化することによる委託料の減 ▲1,230 ・宇都宮地区広域連携研究会において、研究内容を精査したことによる負担金の減 ▲784 ・ホストコンピュータ及び関連機器等において、機器構成の簡素化や集約化を図ったことによる賃借料の減 ▲35,856 ・内部管理システムにおいて、再リースを活用したことによる賃借料の減 ▲10,732
理 財 部	▲ 13,575	<ul style="list-style-type: none"> ・運転講習内容の見直しによる負担金の減 ▲269 ・徴収嘱託員数の見直しによる報酬の減(33名⇒30名) ▲5,956 ・帳票類の見直しによる印刷製本費の減 ▲4,356
市民まちづくり部	▲ 8,962	<ul style="list-style-type: none"> ・出張所窓口業務嘱託員の配置見直しによる報酬の減 ▲364 ・自治会議運営方法の見直しを行い、開催回数を削減したことによる報酬の減 ▲368 ・上河内地区体育祭等交付金などの見直しによる減 ▲300 ・河内地区体育祭交付金の見直しによる減 ▲100 ・交通安全関係資料の配布方法を見直したことによる郵送料の減 ▲185 ・戸籍事務費における消耗品等の見直しによる減 ▲614 ・結婚活動支援事業の実施手法の見直しによる委託料等の減 ▲381 ・チチハル市との相互派遣事業において、派遣先での生活費等を個人負担に変更したことによる委託料の減 ▲567 ・国際交流プラザに設置している閲覧用パソコンの廃止による賃借料の減 ▲116
保健福祉部	▲ 55,966	<ul style="list-style-type: none"> ・現物給付方式の導入に伴う領収書点検事務嘱託員の減(4名⇒2名) ▲3,672 ・国民健康保険において、医療費通知発送回数を見直したことによる通信運搬費、委託料の減(6回⇒2回) ▲12,444 ・感染症検査業務の外部委託化による減 ▲2,062 ・食肉衛生検査の効率化に伴う消耗品の減 ▲2,015
子ども部	▲ 8,464	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年活動センター・児童遊園の管理業務について、指定管理業務の更新に伴い事業見直しによる指定管理料の減 ▲1,217 ・ゆうあいひろばのファミリーサポートセンターの運営や一時預かり保育事業、あそび広場などの委託を一本化し、効率化を図ったことによる減 ▲2,506 ・私立保育園地域活動事業補助金の補助単価見直しによる減 ▲1,990 ・子育てランド事業補助金の補助単価見直しによる減 ▲1,870
環 境 部	▲ 63,276	<ul style="list-style-type: none"> ・鬼怒川・中小河川調査及び地下水継続監視調査の見直しによる委託料の減 ▲529 ・不法投棄監視用カメラの更新時期の見直しによる使用料の減 ▲430 ・し尿汲取件数などを精査したことによる委託料の減 ▲2,682 ・ダイオキシン対策用消耗品の内容の見直しによる消耗品費等の減 ▲6,486 ・修繕工事の計画、内容の見直し等による修繕工事請負費の減 ▲23,777

(単位 千円)

部 名	削減額	主 な 内 容
経 済 部	▲ 254,784	<ul style="list-style-type: none"> ・起業創業相談窓口の開設日数の削減による委託料の減 ▲1,524 ・大谷石利用促進事業補助金の上限額見直しによる減 ▲2,995 ・雇用助成金の統廃合による減 ▲17,600 ・大谷観光景観形成事業補助金の対象団体数の減による減 ▲1,000 ・担い手育成支援事業における事務費の減 ▲135 ・園芸作物病害虫予防対策事業補助金の事業完了による減 ▲1,020 ・農村環境保全費における事務費の減 ▲332 ・国営鬼怒中央土地改良事業負担金の事業完了による減 ▲216,237
建 設 部	▲ 5,510	<ul style="list-style-type: none"> ・違法駐車防止業務委託等の見直しによる減 ▲266 ・自転車放置防止対策事業における委託料の精査による減 ▲1,080 ・市営住宅管理事務費における通信運搬費、委託料等の精査による減 ▲3,761 ・地籍調査業務臨時職員の雇用期間の縮減による減 ▲275
都市整備部	▲ 6,575	<ul style="list-style-type: none"> ・景観形成重点地区の手引きパンフレット印刷部数の見直しによる印刷製本費の減 ▲100 ・屋外広告物条例規制図印刷部数の見直しによる印刷製本費の減 ▲375 ・構造計算適合性判定に係る手数料加算の件数見直しによる支払手数料の減 ▲6,000 ・城址公園案内パンフレット印刷部数の見直しによる印刷製本費の減 ▲100
消 防 本 部	▲ 4,166	<ul style="list-style-type: none"> ・無線サイレン及び管理人制度廃止による電気・電話使用料の減 ▲915 ・画像伝送システム専用回線の切り替えによる使用料の減 ▲2,537 ・水防訓練出動手当の減 ▲210
教育委員会	▲ 32,139	<ul style="list-style-type: none"> ・教育委員会だより（宮っこだより）の発行回数見直しなどによる印刷製本費の減 ▲815 ・小中学校の施設保守点検業務委託等の精査による減 ▲5,669 ・学校評価アンケート業務委託の内容見直しによる減 ▲2,789 ・ITパソコン講座の廃止による講座開催経費の減 ▲996 ・図書館における利用券作成枚数の見直し等による印刷経費の減 ▲1,457 ・文化創造財団への市民芸術祭の一部事務移管による嘱託員の減（▲1名） ▲1,836 ・スポーツ推進審議会開催及び少年スポーツ指導員に係る経費の見直しによる減 ▲911 ・適応支援教室の指導員配置人数の見直しによる減（▲1名） ▲2,215
そ の 他	▲ 1,452	<ul style="list-style-type: none"> ・出先機関の窓口を本庁に統合したことによるシステムリース料等の減 ▲522（農業委員会事務局）
合 計	▲ 523,845	

参 考 資 料

(注) 計数等については、精査の結果、異同を生ずることがあります。

会 計 別 一 覧

(単位:千円, %)

会 計 名	平成25年度	平成24年度	比 較		備 考
	当初予算	当初予算	増 減	増減比	
一 般 会 計	180,400,000	182,570,000	▲ 2,170,000	▲ 1.2	
特 別 会 計	101,616,748	99,814,488	1,802,260	1.8	
1 国民健康保険	50,090,023	48,359,756	1,730,267	3.6	
2 介護保険	24,730,155	24,067,624	662,531	2.8	
3 母子寡婦福祉資金貸付事業	151,304	126,879	24,425	19.3	
4 後期高齢者医療	4,489,016	4,448,563	40,453	0.9	
5 生活排水処理事業	1,659,359	1,649,129	10,230	0.6	
6 競 輪	14,421,810	14,472,228	▲ 50,418	▲ 0.3	
7 駐 車 場	188,626	195,992	▲ 7,366	▲ 3.8	
8 都市開発資金事業	152,262	561,594	▲ 409,332	▲ 72.9	
9 鶴田第2土地区画整理事業	1,429,417	1,525,545	▲ 96,128	▲ 6.3	
10 宇大東南部第1土地区画整理事業	1,394,060	1,303,225	90,835	7.0	
11 宇大東南部第2土地区画整理事業	646,291	673,892	▲ 27,601	▲ 4.1	
12 岡本駅西土地区画整理事業	1,314,149	1,475,841	▲ 161,692	▲ 11.0	
13 育英事業	263,184	267,128	▲ 3,944	▲ 1.5	
14 土地取得事業	687,092	687,092	0	0.0	
企 業 会 計	35,002,222	34,560,382	441,840	1.3	
1 水道事業	14,907,749	14,441,260	466,489	3.2	収益の支出 9,697,119 資本の支出 5,210,630
2 下水道事業	19,399,968	19,389,946	10,022	0.1	収益の支出 11,224,938 資本の支出 8,175,030
3 中央卸売市場事業	694,505	729,176	▲ 34,671	▲ 4.8	収益の支出 593,034 資本の支出 101,471
合 計	317,018,970	316,944,870	74,100	0.0	

一 般 会 計 (歳 入)

(単位:千円, %)

区 分	平成 25 年度		平成 24 年度		比 較	
	当初予算	構成比	当初予算	構成比	増 減	増減比
自 主 財 源	119,350,830	66.2	119,690,065	65.5	▲ 339,235	▲ 0.3
市 税	87,939,100	48.7	86,195,400	47.2	1,743,700	2.0
分担金及び負担金	2,327,567	1.3	2,268,835	1.2	58,732	2.6
使用料及び手数料	3,368,314	1.9	3,368,567	1.9	▲ 253	▲ 0.0
財 産 収 入	370,878	0.2	363,119	0.2	7,759	2.1
寄 附 金	8,620	0.0	9,860	0.0	▲ 1,240	▲12.6
繰 入 金	4,522,880	2.5	4,812,498	2.6	▲ 289,618	▲ 6.0
繰 越 金	500,000	0.3	500,000	0.3	0	0.0
諸 収 入	20,313,471	11.3	22,171,786	12.1	▲1,858,315	▲ 8.4
依 存 財 源	61,049,170	33.8	62,879,935	34.5	▲1,830,765	▲ 2.9
地 方 譲 与 税	1,319,000	0.7	1,514,000	0.8	▲ 195,000	▲12.9
利子割交付金	162,000	0.1	166,000	0.1	▲ 4,000	▲ 2.4
配当割交付金	120,000	0.1	125,000	0.1	▲ 5,000	▲ 4.0
株式等譲渡所得割交付金	45,000	0.0	51,000	0.0	▲ 6,000	▲11.8
地方消費税交付金	5,453,000	3.0	5,364,000	2.9	89,000	1.7
ゴルフ場利用税交付金	145,000	0.1	104,000	0.1	41,000	39.4
自動車取得税交付金	376,000	0.2	319,000	0.2	57,000	17.9
国有提供施設等所在市町村助成交付金	127,000	0.1	130,000	0.1	▲ 3,000	▲ 2.3
地方特例交付金	329,000	0.2	348,000	0.2	▲ 19,000	▲ 5.5
地方交付税	5,300,000	2.9	6,800,000	3.7	▲1,500,000	▲22.1
交通安全対策特別交付金	125,000	0.1	131,000	0.1	▲ 6,000	▲ 4.6
国庫支出金	26,814,329	14.9	26,194,246	14.4	620,083	2.4
県 支 出 金	8,367,841	4.6	9,003,789	4.9	▲ 635,948	▲ 7.1
市 債	12,366,000	6.8	12,629,900	6.9	▲ 263,900	▲ 2.1
合 計	180,400,000	100.0	182,570,000	100.0	▲2,170,000	▲ 1.2

一 般 会 計 (歳 出 : 性 質 別)

(単位:千円, %)

区 分	平成 25 年度		平成 24 年度		比 較	
	当初予算	構成比	当初予算	構成比	増 減	増減比
消 費 的 経 費	162,315,402	90.0	163,596,937	89.6	▲ 1,281,535	▲ 0.8
義 務 的 経 費	90,246,444	50.0	89,289,118	48.9	957,326	1.1
人 件 費	31,616,921	17.5	31,961,008	17.5	▲ 344,087	▲ 1.1
扶 助 費	43,079,603	23.9	41,231,100	22.6	1,848,503	4.5
公 債 費	15,549,920	8.6	16,097,010	8.8	▲ 547,090	▲ 3.4
そ の 他 の 経 費	72,068,958	40.0	74,307,819	40.7	▲ 2,238,861	▲ 3.0
物 件 費	22,873,329	12.7	23,283,100	12.7	▲ 409,771	▲ 1.8
維 持 補 修 費	2,388,790	1.3	2,454,859	1.3	▲ 66,069	▲ 2.7
補 助 費 等	14,402,585	8.0	14,898,075	8.2	▲ 495,490	▲ 3.3
積 立 金	492,649	0.3	484,912	0.3	7,737	1.6
出 資 金	665,513	0.4	835,991	0.5	▲ 170,478	▲ 20.4
貸 付 金	18,659,907	10.3	20,553,538	11.3	▲ 1,893,631	▲ 9.2
繰 出 金	12,556,185	7.0	11,767,344	6.4	788,841	6.7
予 備 費	30,000	0.0	30,000	0.0	0	0.0
投 資 的 経 費	18,084,598	10.0	18,973,063	10.4	▲ 888,465	▲ 4.7
普 通 建 設 事 業 費	17,552,250	9.7	18,508,180	10.1	▲ 955,930	▲ 5.2
補 助 事 業	6,654,560	3.7	6,300,764	3.4	353,796	5.6
単 独 事 業	10,897,690	6.0	12,207,416	6.7	▲ 1,309,726	▲ 10.7
災 害 復 旧 事 業 費	403,252	0.2	158,605	0.1	244,647	154.2
国 直 轄 事 業 負 担 金	0	0.0	216,237	0.1	▲ 216,237	皆 減
県 営 事 業 負 担 金	129,096	0.1	90,041	0.1	39,055	43.4
合 計	180,400,000	100.0	182,570,000	100.0	▲ 2,170,000	▲ 1.2

一 般 会 計 (歳 出 : 目 的 別)

(単位:千円, %)

区 分	平成 25 年 度		平成 24 年 度		比 較	
	当初予算	構成比	当初予算	構成比	増 減	増減比
1 議 会 費	1,036,684	0.6	1,043,464	0.6	▲ 6,780	▲ 0.6
2 総 務 費	16,581,353	9.2	16,881,898	9.2	▲ 300,545	▲ 1.8
3 民 生 費	64,979,102	36.0	62,419,477	34.2	2,559,625	4.1
4 衛 生 費	13,553,160	7.5	13,545,563	7.4	7,597	0.1
5 労 働 費	292,196	0.2	613,534	0.3	▲ 321,338	▲52.4
6 農 林 水 産 業 費	1,597,595	0.9	2,026,349	1.1	▲ 428,754	▲21.2
7 商 工 費	19,230,834	10.7	21,204,712	11.6	▲ 1,973,878	▲ 9.3
8 土 木 費	22,781,192	12.6	24,389,365	13.4	▲ 1,608,173	▲ 6.6
9 消 防 費	5,188,589	2.9	5,419,087	3.0	▲ 230,498	▲ 4.3
10 教 育 費	18,449,225	10.2	18,014,216	9.9	435,009	2.4
11 災 害 復 旧 費	403,252	0.2	158,605	0.1	244,647	154.2
12 公 債 費	15,552,819	8.6	16,100,189	8.8	▲ 547,370	▲ 3.4
13 諸 支 出 金	723,999	0.4	723,541	0.4	458	0.1
14 予 備 費	30,000	0.0	30,000	0.0	0	0.0
合 計	180,400,000	100.0	182,570,000	100.0	▲ 2,170,000	▲ 1.2

普通会計（歳入）

（単位 千円，％）

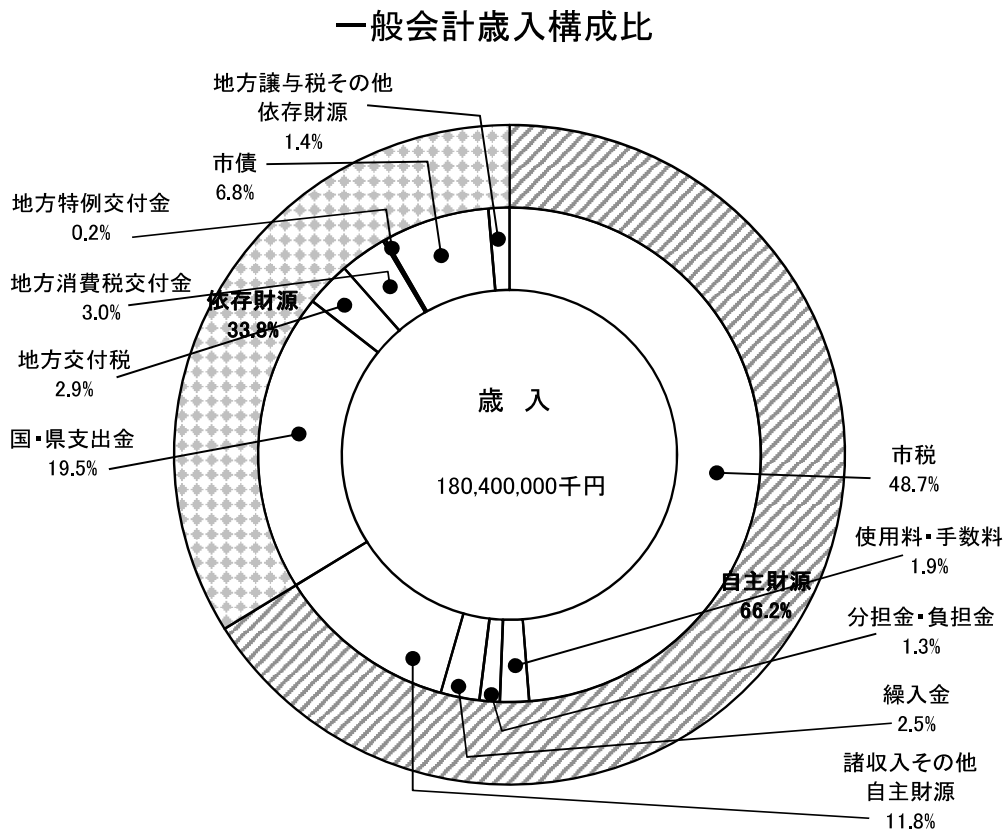
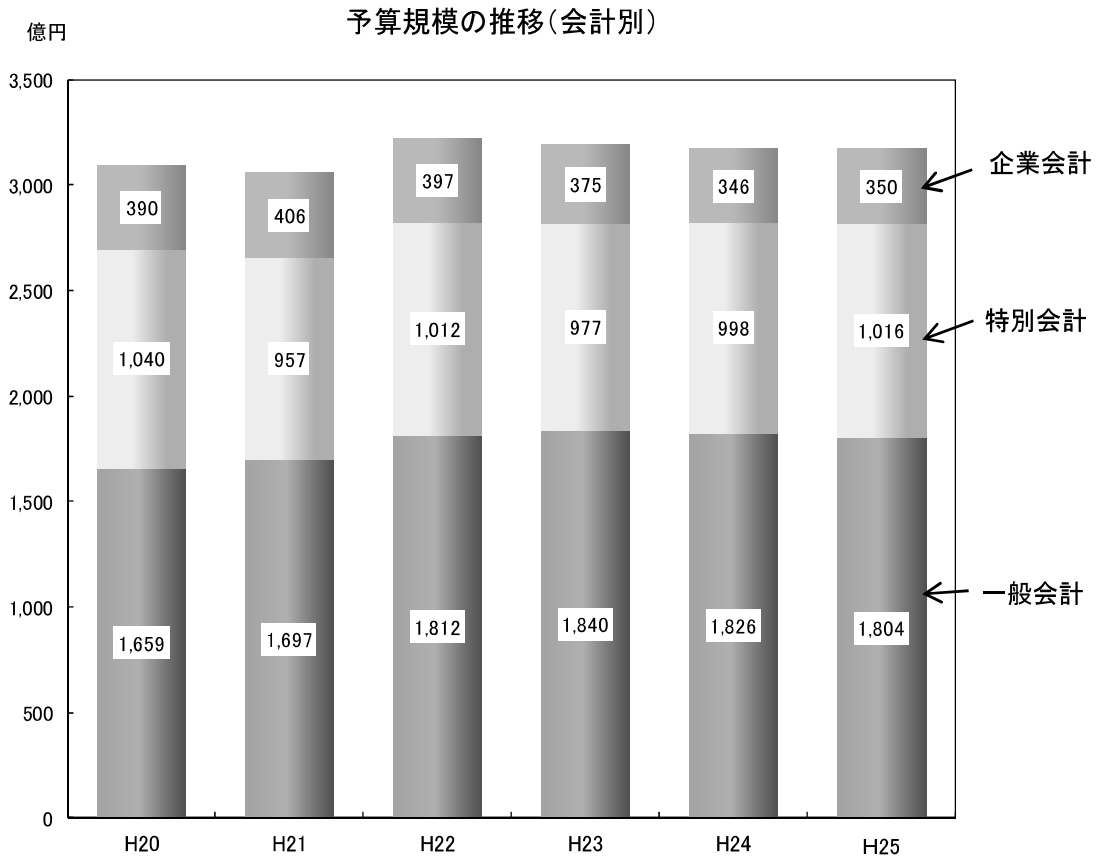
区 分	平成25年度		平成24年度		比 較	
	当初予算	構成比	当初予算	構成比	増 減	増減比
自 主 財 源	120,543,908	65.5	120,358,408	64.7	185,500	0.2
市 税	87,939,100	47.8	86,195,400	46.3	1,743,700	2.0
使用料及び手数料	3,941,997	2.1	3,937,767	2.1	4,230	0.1
繰 入 金	4,522,880	2.5	4,424,656	2.4	98,224	2.2
諸 収 入	20,614,696	11.2	22,463,830	12.1	▲ 1,849,134	▲ 8.2
その他自主財源	3,525,235	1.9	3,336,755	1.8	188,480	5.6
依 存 財 源	63,348,692	34.5	65,649,956	35.3	▲ 2,301,264	▲ 3.5
地方譲与税	1,319,000	0.7	1,514,000	0.8	▲ 195,000	▲ 12.9
地方消費税交付金	5,453,000	3.0	5,364,000	2.9	89,000	1.7
地方特例交付金	329,000	0.2	348,000	0.2	▲ 19,000	▲ 5.5
地方交付税	5,300,000	2.9	6,800,000	3.7	▲ 1,500,000	▲ 22.1
国庫支出金	27,914,548	15.2	27,553,590	14.8	360,958	1.3
県支出金	8,410,044	4.6	9,055,366	4.9	▲ 645,322	▲ 7.1
市 債	13,523,100	7.4	13,989,000	7.5	▲ 465,900	▲ 3.3
その他依存財源	1,100,000	0.5	1,026,000	0.5	74,000	7.2
合 計	183,892,600	100.0	186,008,364	100.0	▲ 2,115,764	▲ 1.1

普通会計（歳出）

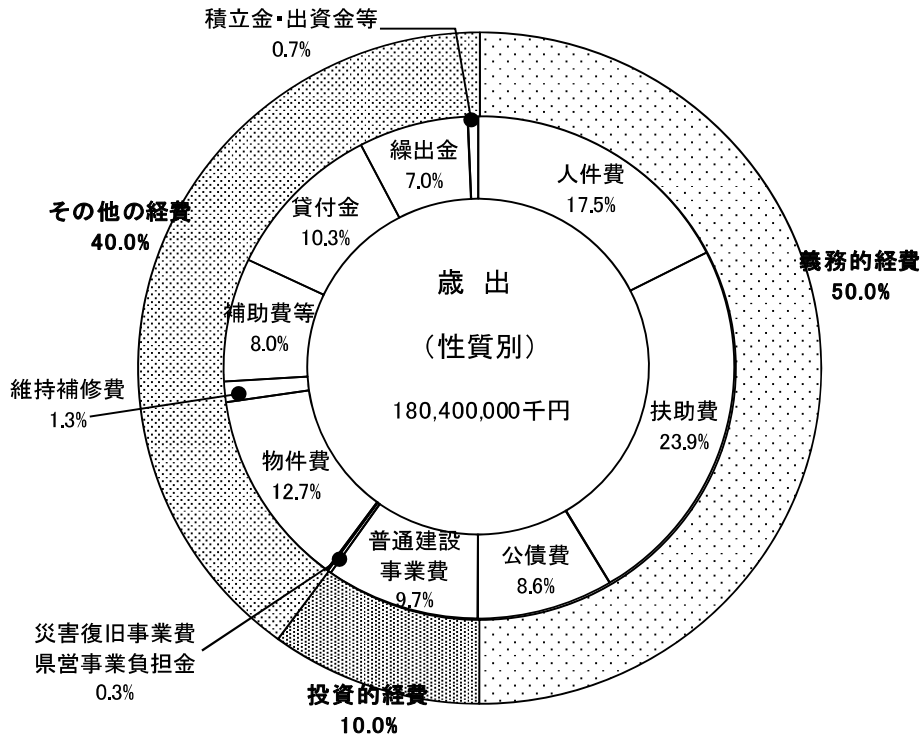
（単位 千円，％）

区 分	平成25年度		平成24年度		比 較	
	当初予算	構成比	当初予算	構成比	増 減	増減比
消 費 的 経 費	161,654,629	87.9	162,911,189	87.6	▲ 1,256,560	▲ 0.8
義務的経費	91,582,728	49.7	90,461,182	48.6	1,121,546	1.2
人 件 費	31,660,101	17.2	32,001,924	17.2	▲ 341,823	▲ 1.1
扶 助 費	43,079,603	23.4	41,231,100	22.2	1,848,503	4.5
公 債 費	16,843,024	9.1	17,228,158	9.2	▲ 385,134	▲ 2.2
その他の経費	70,071,901	38.2	72,450,007	39.0	▲ 2,378,106	▲ 3.3
投 資 的 経 費	22,237,971	12.1	23,097,175	12.4	▲ 859,204	▲ 3.7
普通建設事業費	21,705,623	11.8	22,632,292	12.2	▲ 926,669	▲ 4.1
補 助 事 業	9,273,980	5.0	9,461,341	5.1	▲ 187,361	▲ 2.0
単 独 事 業	12,431,643	6.8	13,170,951	7.1	▲ 739,308	▲ 5.6
災害復旧事業費	403,252	0.2	158,605	0.1	244,647	154.2
国直轄事業負担金	0	0.0	216,237	0.1	▲ 216,237	皆 減
県営事業負担金	129,096	0.1	90,041	0.0	39,055	43.4
合 計	183,892,600	100.0	186,008,364	100.0	▲ 2,115,764	▲ 1.1

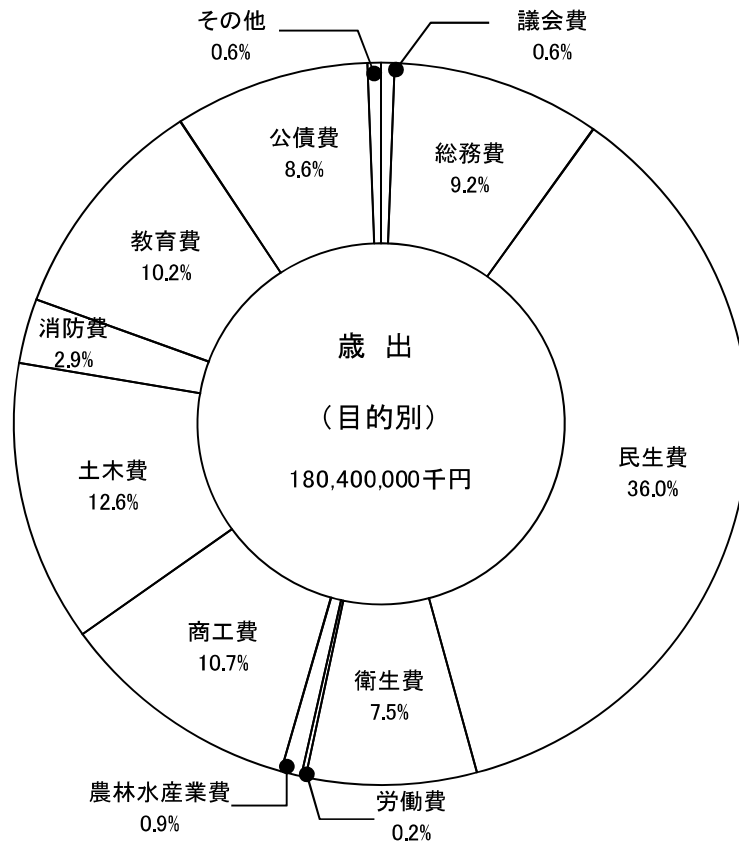
* 普通会計とは、一般会計、特別会計といった各会計で経理する事業の範囲が各地方自治体ごとに異なっているため、全国の地方自治体を統一した基準で比較できるようにした統計上の会計です。本市では、一般会計と母子寡婦福祉資金貸付事業、生活排水処理事業のうち流域下水処理分、都市開発資金事業、土地区画整理事業及び育英事業の特別会計によって構成されています。



一般会計歳出構成比(性質別)



一般会計歳出構成比(目的別)



市債の状況

(単位:百万円)

区 分	平成24年度 年度末残高	平成25年度			年度末残高 増 減
		発行額	元金償還額	年度末残高	
一 般 会 計	119,893	12,366	▲ 13,929	118,330	▲ 1,563
建設事業債等	77,407	5,266	▲ 12,188	70,485	▲ 6,922
臨時財政対策債	42,486	7,100	▲ 1,741	47,845	5,359
特 別 会 計	17,102	1,157	▲ 2,158	16,101	▲ 1,001
都市開発資金事業	1,177	0	▲ 140	1,037	▲ 140
鶴田第2 土地区画整理事業	2,800	317	▲ 348	2,769	▲ 31
宇大東南部第1 土地区画整理事業	3,299	281	▲ 415	3,165	▲ 134
宇大東南部第2 土地区画整理事業	731	147	▲ 48	830	99
岡本駅西 土地区画整理事業	2,485	412	▲ 218	2,679	194
生活排水処理事業 (地域下水処理分)	66	0	▲ 7	59	▲ 7
(普通会計計)	130,451	13,523	▲ 15,105	128,869	▲ 1,582
土地取得事業	1,350	0	▲ 670	680	▲ 670
生活排水処理事業 (農業集落排水分)	5,194	0	▲ 312	4,882	▲ 312
企 業 会 計	120,891	2,059	▲ 7,727	115,223	▲ 5,668
水道事業	41,257	1,019	▲ 2,144	40,132	▲ 1,125
下水道事業	78,880	1,040	▲ 5,492	74,428	▲ 4,452
中央卸売市場事業	754	0	▲ 91	663	▲ 91
全 会 計 計	257,886	15,582	▲ 23,814	249,654	▲ 8,232

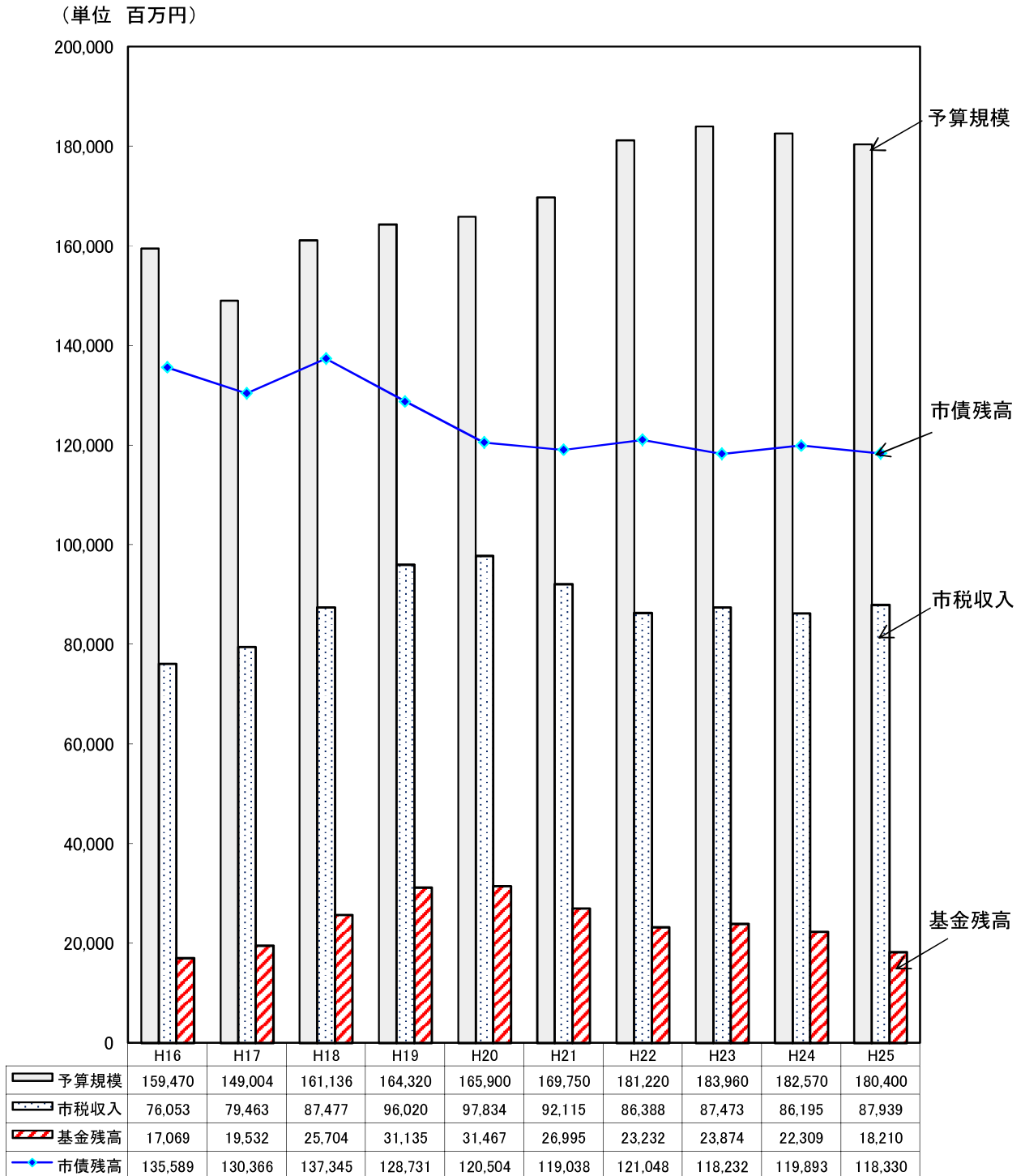
基金の状況

(単位:百万円)

区 分	平成24年度 年度末残高	平成25年度			年度末残高 増 減
		取崩額	積立額	年度末残高	
財 政 調 整 基 金	9,990	▲ 2,000	38	8,028	▲ 1,962
減 債 基 金	8,210	▲ 1,595	16	6,631	▲ 1,579
公共施設等整備基金	4,109	▲ 700	142	3,551	▲ 558
合 計	22,309	▲ 4,295	196	18,210	▲ 4,099

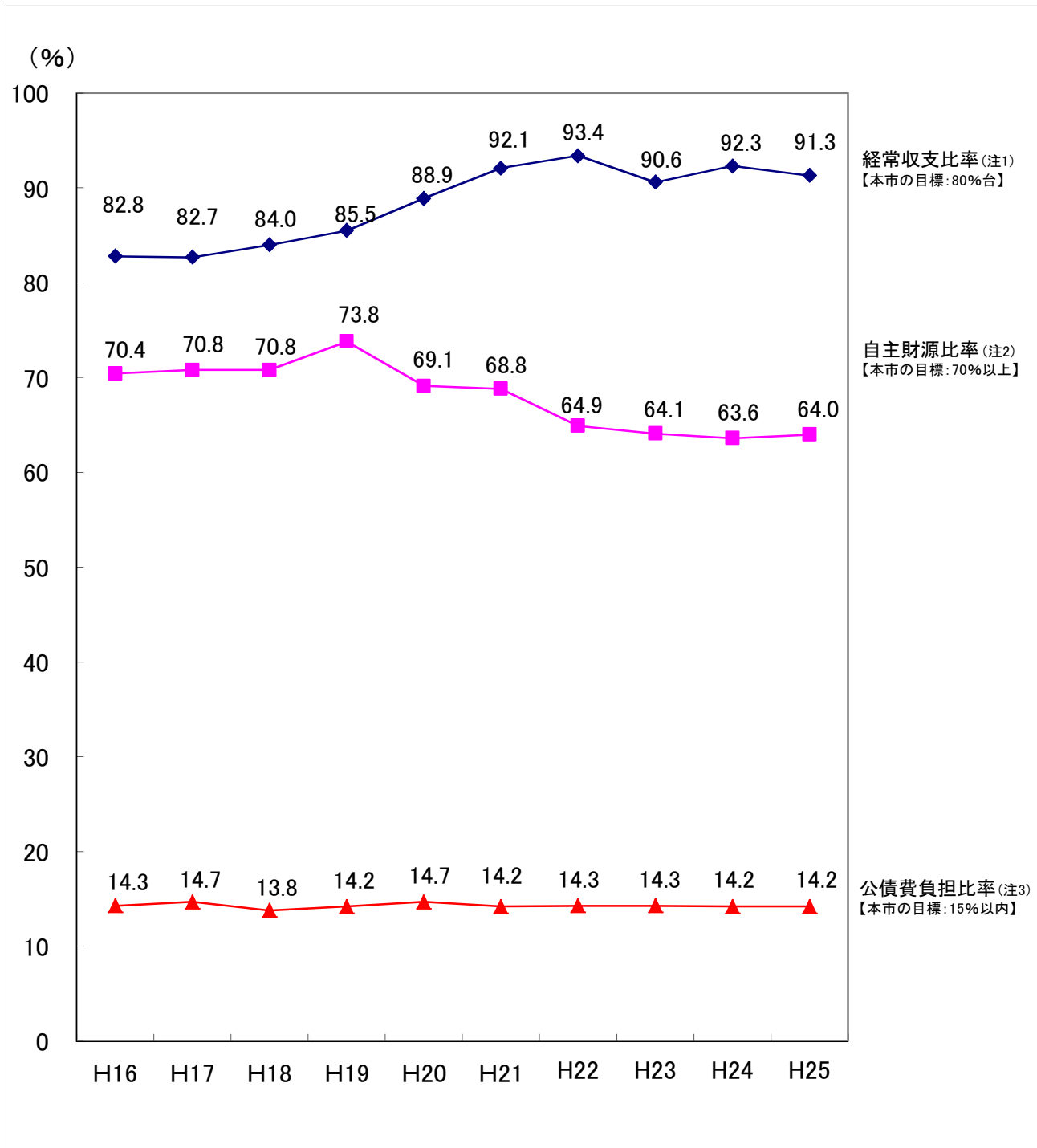
財政指標の推移

1 予算規模・市税収入・基金残高・市債残高の推移(一般会計)



- 注) 1. 予算規模及び市税収入は当初予算額
 2. 基金残高, 市債残高は決算額(平成24年度は現計予算ベース, 平成25年度は当初予算額)
 3. 基金残高は, 財政調整基金, 減債基金及び公共施設等整備基金の合計額
 4. 平成18年度の数值は旧1市2町の合計額

2 経常収支比率・自主財源比率・公債費負担比率の推移(普通会計)



- 注) 1. 経常収支比率: 人件費や公債費など経常的に支出される経費(経常経費)の一般財源が、市税などの経常的に収入される一般財源(経常一般財源)に占める割合
2. 自主財源比率: 市税などの自主財源が、歳入総額に占める割合
3. 公債費負担比率: 公債費に充当された一般財源が、一般財源総額に占める割合
4. 平成24・25年度は推計値

住めば
愉快だ
宇都宮

UTSUNOMIYA